

西國立志編

原名
自助論

第一冊

柳田文庫

文庫11

A1466

1



文庫11
A1466

明治四年辛未七月新刻

西國立志編

原名 自助論

駿河靜岡

中村敬太郎譯
木平謙一郎板

官許
明治庚午初冬新刻
中村正直譯

西國立志編

英國斯邁爾斯著

原名 自助論

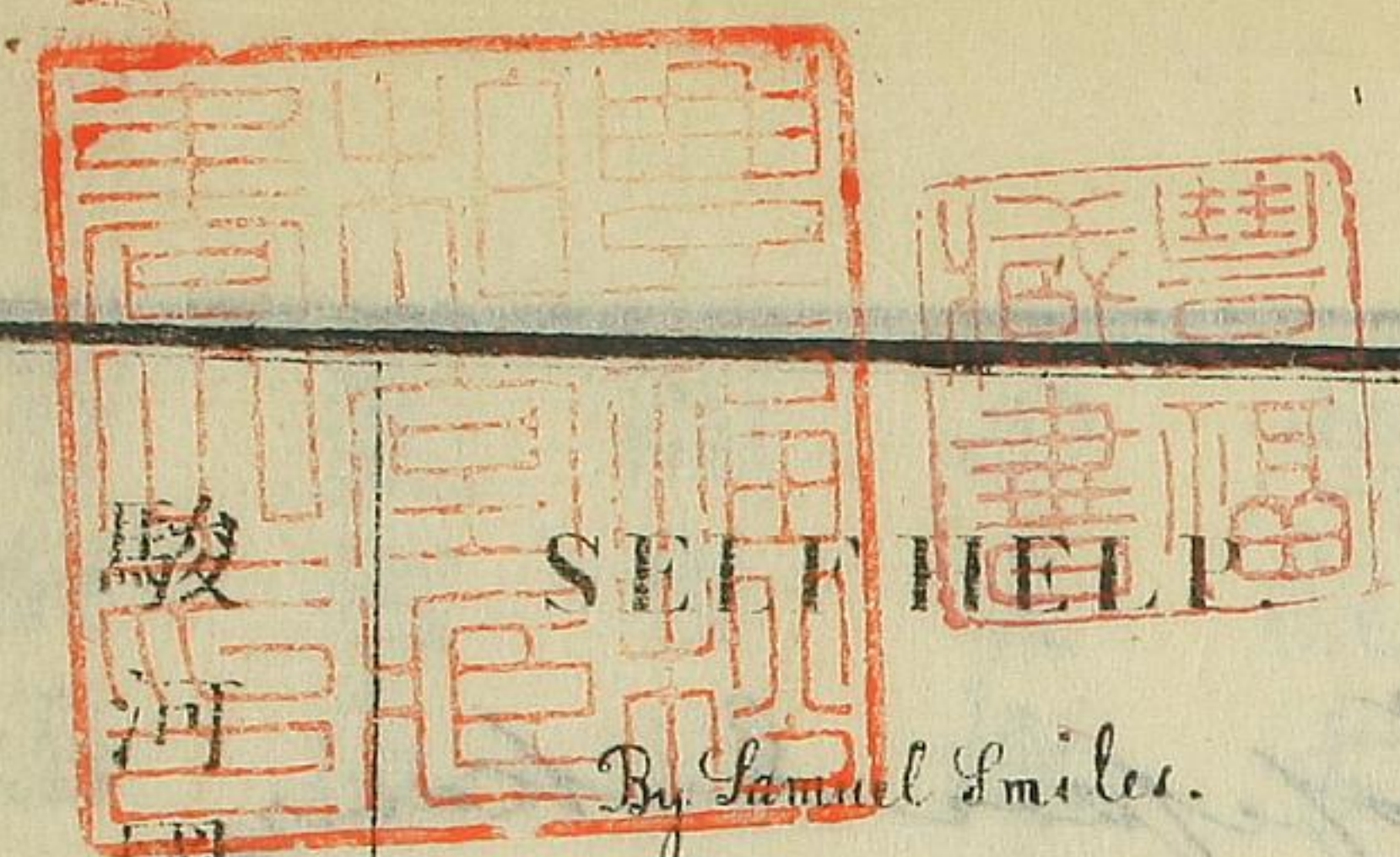
一千八百六十七年倫敦出版

木平謙一郎藏版

駿河國靜岡藩

SELF HELP
By Samuel Smiles.

Translated by K. Nakamura.



Professor Nakamura
with Mr Fielder
kind regards.

戊辰四月余去倫敦時
弗理蘭德君以此書原
本見贈卷首題此三行
乃其手書也今模寫付
刻俾子孫永莫忘其所
自云
中郵正直識

柳田泉文庫

序



歷觀古今未立一事業之人皆抱百折不
回之概把持牢立志確勇往直前一切不
問利害毀譽褒貶亦且不以一敗挫其銳
氣然後所期望之事始成是豈尋常葑蕀
所能屆耶故凡百術藝以至人之為聖為

其成否全存于本身更不干別人事。所謂豪傑之士雖無文王猶興者乃是也。頃者友人中邨敬宗出所澤述自助論屬予序。讀而讀之。編中歷采西國辛苦五十年。業之雋杰。予抵掌曰。彼邦亦有此說。采至。良之成書則妙。士大夫立身骨子。實在此。

處此處。投住不失。後來仍植立。必有卓然可見者。自助之為言。殊與子與氏不動心之旨合。鼓舞季少人。孰如此敬宗。若眼極好。予若矣。莫能為所望。尤在後生也。感悅之餘。遂題簡端。庚午秋仲下浣。

沙蟲翁古頌增跋



四方の國々睦々として一氣後乾るに施撒干きり後をまうてはつ
物多し満ち足るに非ず大洲國をいよつてふお、榮んじりてその
ごおのふに思ふに、城主人よ死んじりてはさう、其まのうい、さす
みそをさすうして此書は、いよつていよつていよつていよつて
拙しとの終る、いよつていよつていよつていよつていよつて
いよつていよつていよつていよつていよつていよつていよつて
いよつていよつていよつていよつていよつていよつていよつて

自明論第一編序

余譯是書。客有過而問者曰。子何不譯兵書。余曰。子謂兵強則
國賴以治安乎。且謂西國之強。由于兵乎。是大不然。夫西國之
強。由于人民篤信天道。由于人民有自主之權。由于政寬法公。
拿破崙論戰曰。德行之力。十倍于身體之力。斯邁再斯曰。國之
強弱。關于人民之品行。又曰。真實良善為品行之本。蓋國者。人
衆相合之稱。故人々品行正。則風俗美。風俗美。則一國協和合
成一體。強何足言。若國人品行未正。風俗未美。而徒汲々乎兵
事之是講。其不隘而為好鬪嗜殺之俗者。幾希。尚何治安之可
望哉。且由天理而論。則欲強之一念。大悖於正。其何者。強者對
弱之稱也。天生斯民。欲人々同受安樂。同修道德。同崇知識。同
勉藝業。豈欲此強而彼弱。此優而彼劣哉。故地球萬國。當以學

問文藝相交。利用厚生之道。互相資益。彼此安康。共受福祉。如此則何有乎較強弱。競優劣哉。夫人知天命之可畏。以真實之心。行良善之事。一人如此。一家如此。一國如此。天下如此。愛日仁風。四海合驩。慈雲和氣。六合呈祥。如此則亦何有乎甲兵銃砲之用哉。古不云乎。兵者凶器。戰者危事也。仁者無敵。善戰者服上刑。一人之命。重於全地球。匹夫之善行。有關係於邦國天下者。乃以貪土地之故。使至貴至重之人命。橫罹極慘極毒之禍。其違皇天之意。負造化之恩。罪不可逭矣。西國近時大省刑罰。然猶未能全戢干戈。豈其教化有未洽者耶。抑宇宙泰運之期未至耶。嗚呼。六合之際。禮教盛而兵刑廢。當有日也。恨余與子未及見之也。已。客唯々而退。遂書以弁卷首。歲次上章。敦牂孟夏。上浣。中村云直識。

自助論原序

此書ハ既ニ英國并ニ他國ニ博シ行ル、モノヲ再校スル、モノリ。彌利堅ニ數種ノ板アリテ印行シ、和蘭、法蘭西、日耳曼、領墨ノ人、各ソノ邦語ヲ以テ譯セリ。コノ書ハ前人ノ行狀ヲ載タレバ、讀者必ズ前人ノ勞苦ヲ經、試驗ヲ積ミ、難事ニ耐ヘテ大業ヲ成就スルヲ觀テ、奮發ノ意ヲ生ズベギナリ。

此書既ニセルフヘルプ自助ト名ケテ世ニ行タレバ、今マ々改ルコトヲ爲ス。然レ一言ヲ述テ、讀者ノ誤解ヲ防ザルヲ得ズ。何如トナレハ、モシ、人々々々表題ニ由テ、セルフィ子ス自私スルノ意ト混淆シ、自私シスルノ事ヲ讚美スル書ナリト思トキハ、作者ノ意ト正ニ相背反スルコトナリ。蓋作者

主トシテ少年ノ人ニ自ラ勤テ當然ノ志業ヲ做シ勤勞ヲ
 惜マス辛苦ヲ厭ハズ淡薄ヲ以テ自奉ジ或ハ清廉ノ節ヲ守ルト譯ス
 ヒニソノ志業ヲ成就シ自己ノ功勞ニ倚仗シテ斯世ニ自
 立シ偏ニ他人ノ扶助恩顧ニ倚賴スベカラザルコトヲ勸ン
 ガ爲ニコノ書ヲ作ルト雖也然ドモ亦文人リテライライニチキク學士アチキスト工藝ノ人
 新術新器ヲ發明スル人教育ヲ掌ル人仁慈ノ事ヲ行フ人
 傳道ノタメニ遠方ニ行旅スル人傳道ノ爲ニ身ヲ殺シテ
 仁ヲ爲人此等ノ人ノ遺セル標準典型ニ由テ觀ルトキハ
 ソノ自助ルノ職分ヲ盡スノ中ニ他人ヲ助ルノ意ハ自ラ
 包含スルコト明ナリ
 或ハ難シテコノ書自助ルノ力ニヨリテ益ヲ得タル人ノ
 ミチ多ク報テソノ敗ヲ取タルモノニ及バズト言モノア

リレニ對テ曰々敗ヲ取タルノ事ハ言ニ足ス然
 度次ノ書頁ヲ讀トキハ失敗ノ事ハ眞成ノ勉強スル人ハ
 爲ニ極善ノ教訓トナルコトヲ知ベシ蓋シ試爲ノ事幾回ト
 ナク敗ルレバソノ回ゴトニ益奮發シテ精力自ラ生ジ自
 己ヲ治テ智識益長ズルコトヲ得ベキナリコレニ由テ觀ル
 トキハ失敗ノ事ハ苟モ能ク堅忍耐久ノ心ヲ以テコレニ
 勝タランニハ利益トナリ教訓トナル事ナリ故ニ我カク
 ノ如キ例ヲ多ク舉テコノ事ヲ明ニスルヲ務メタリ
 人或ハ功ナクシテ敗ルモノアリ然レモ善事ヲ企テ成ザル
 モハハ善人タルコトヲ失ハズ故ニ敗ルト雖ドモ貴ブベシ
 不善ノ事ヲ爲テ一時或ハ成就スルトモタバニ汚名ヲ流
 スノミ故ニ人ノ事ヲ爲スハ善惡如何ト問フヲ要スソノ

跡ノ成敗ノミヲ觀ルベカラズ。然トイヘドモ善事ヲ志シテ成就シタルハ失敗シタルニハ遙ニ勝ルベシ。凡事ノ成就スルハ人ノ定志アリ。勉カアリ。忍耐アリ。勇氣アルノ結果效驗ナリ。古人曰ク。

人ハ成敗得失ヲ使令シ己ノ意ニ從シムルノ權ナシ。然ドモ勉強シテ己ガレハ天賞トシテ成就ノ賜ヲ受ベシ。コノ書ヲ作ル主意ハ約シテコレヲ言ハ昔ヨリ言傳フル善教ヲ少年ノ人ニ申戒セント企タルモノナリ。曰ク少年ハ時勞苦セバ暮年ハ安樂ヲ享ベシ。曰ク天下ノ事勤勉學習セシテ能成就スルモハハ決シテコレカシ。曰ク學者爲シ難キハ事ニ逢ト雖モソハ志ヲ折ベカラズ。忍耐恒久ハ心ヲ以テレニ勝ベシ。就中最要ノ教ニ曰ク人タルモ

ノハソノ品行ヲ高尚ニスベシ。然レバ才能アリト雖モ觀ルニ足ラズ。世間ノ利運ヲ得ルトモ貴ブニ足ルコトシ。我コレ等ノ教ヲ世ノ少年ニ曉ント志シ。コノ書ヲ作リ。モシコレニ由テ發奮勉強ノ人生ニ來ラザレバ。我著書ハ功無シテ敗レタリト云ベキノミ。

自助論目録 名西國立志編

第一編 邦國及人民ノ自助ルヲ論ス

- ① 自助ルノ精神
- ② 人民ハ法度ノ本
- ③ 國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ
- ④ 邦國ノ盛衰
- ⑤ シーガリスムノ一派ト自助ノ説ト反對ナルヲ論ス
- ⑥ 大互自立ノ事ヲ論ス
- ⑦ 貴賤ニ限ラズ勉強忍耐ノ人世ニ功アル事
- ⑧ 英人自助ノ精神アル事
- ⑨ 實事習驗ノ學問
- ⑩ 言行録ノ人ニ益アル事

自助論目録 名西國立志編

第一編 邦國及人民ノ自助ルヲ論ス

① 自助ルノ精神

② 人民ハ法度ノ本

③ 國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ

④ 邦國ノ盛衰

⑤ シーガリスムノ一派ト自助ノ説ト反對ナルヲ論ス

⑥ 大互自立ノ事ヲ論ス

⑦ 貴賤ニ限ラズ勉強忍耐ノ人世ニ功アル事

⑧ 英人自助ノ精神アル事

⑨ 實事習驗ノ學問

⑩ 言行録ノ人ニ益アル事

① 大人豪傑ハ貴賤貧富ニ拘ハラザル事

② 舌克斯畢ノ事

③ 貧賤ヨリ出タル豪傑ノ人

④ 有名ナル天學者

⑤ クシチメシ 牧師ト譯スノ子ヨリ名ヲ顯ハス人

⑥ アトル子 狀師ノ者等ノ他卑賤ノ人ノ子ニテ名ヲ

顯ハス人

⑦ 卑賤ヨリ起テ大名ヲ得タル外國人ノ事

⑧ 製煉家卯格林ノ事

⑨ 法國ニ於テ歩卒ヨリ登用セラレシ人

⑩ 伯洛沙敦ノ事

⑪ 福克斯林德西ノ事

⑫ 維廉若克孫ノ事

⑬ 重カ查格伯田ノ事

⑭ 奮勤勉ニ非レバ百事工妙ニ至ル能ハザル事

⑮ 富貴ノ人マタ自助力ヲ要スル人

⑯ 富貴ニ生レテ征陳ノ苦ヲ甘ズル人

⑰ 名門右族ニ生テ政學文章ニ長スル人 閉 羅伯比耳

⑱ 勞爾德名伯路舍ノ事

⑲ 律敦ノ事

⑳ 埜士禮立失敗ニ遇テ志氣ヲ挫ザル事

㉑ 窩圖窩七ノ論并ニ多克未爾ノ事

㉒ 多克未爾他人ヨリ助ヲ得タルコトヲ招認スル事

蓋人ハ自己ノ身ヲ以テ第一ノ帮手トナスベシ

第二編 新機器ヲ發明創造スル人ヲ論ス

- ① 英國ノ人民職事ニ勉強スル事
- ② 勞苦ノ工場ハ最善學校ト稱スベシ
- ③ 休彌爾列爾ノ論
- ④ 貧困勞苦ハ踰越スベカラザル障礙ニアラザル事
- ⑤ 機器創造者ノ邦國ヲ利スル事
- ⑥ 蒸氣機器ノ創造ノ事
- ⑦ 惹迷士瓦德ノ勤勉并ニ心思ヲ用ヒテ習慣トナレル事
- ⑧ 瓦德蒸氣機器ヲ作レシ事
- ⑨ 蒸氣機器百般ノ用トナル事

⑩ 力查阿克來并ニ紡棉機

⑪ 比耳并ニ印花機白布上ニ花草

⑫ 維廉李并ニ織襪機

⑬ 裁喜斯可士并ニ織線帶機

⑭ 若瓜德并ニ織機

⑮ 亥爾滿并ニ梳治衣料機

第三編 三陶工ノ傳

① 福撈察ノ人拉加ソノ業ヲ勉ル事

② 培那德巴律西ノ事

③ 葡查ノ事

④ 若社空地烏德ノ事

第四編 黽勉シテ心ヲ用ヒ恒久ニ耐テ業ヲ作スコトヲ

論

- ① 大功業ハ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベシ
- ② 福運ハ勤勉ノ人ニ隨フ并ニ英才ノ説
- ③ 牛董自テ其學問ヲ爲ノ工夫ヲ語ル
- ④ 人ノ天性甚ダ相遠カラズ
- ⑤ 蜂巢ノ喻并ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論
- ⑥ 熟復ノ益并ニ比耳諳記ヲ習シ事
- ⑦ 小伎ト雖モ亦忍耐ノ工夫ヲ要ス
- ⑧ 事業ヲ成スノ秘訣并ニ桑葉ノ喻
- ⑨ 快樂ノ心一日モ無ルベカラザル事
- ⑩ 望ハ品行ノ本并ニ加禮
- ⑪ 學士雍ノ格言并ニソノ故事

- ⑫ 魯度棟真形ノ画ヲ失ヒ事
 - ⑬ 加來爾ノ故事
 - ⑭ 士提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザリシ事
 - ⑮ 羅林孫禮亞德故跡ヲ搜尋セシ事
 - ⑯ 浦豊晏起ノ習ヲ矯シ事
 - ⑰ 斯格的文人ニシテ俗務ヲ蔑セザリシ事
 - ⑱ 知識愈多クレバ愈學問ノ足ザルヲ覺ユ
 - ⑲ 戎伯律敦市ヲ閱シ書ヲ讀シ事
 - ⑳ 老同農圃全書ヲ著セシ事
 - ㉑ 撒母耳德留刁惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事
 - ㉒ 休母忍耐ノ力ヲ以テ政務ニ功勞アリシ事
- 第五編 幫助即機會ヲ論ス及ビ學術ヲ勉修スルヲ

論

- ① 大功效ハ偶然撞着シテ得ルモノニ非ズ
- ② 大人ハ小事ヲ蕪忽ニセザル事
- ③ 牛董及ヒ雍ノ發明ハ偶然ト稱シガタシ
- ④ 觀察ニ聰慧ナルヲ智者ト稱スベシ
- ⑤ 加利列窩搖錘ヲ創造スル事
- ⑥ 伯拉温鐵懸橋ヲ造リ及ヒ伯路涅爾參迷士河底ノ地道ヲ造シ事
- ⑦ 哥倫布海藻ノ浮ルヲ視テ新世界ノ近ヲ知ル事
- ⑧ 小事ノ力
- ⑨ 弗蘭克林及ヒ噁喇法尼電氣ノ理ヲ查出セシ事
- ⑩ 吳士德蒸氣ノカアルヲ悟シ事

上機會ヲ拿着シ機會ヲ造ル説

- ① 有名ノ工人粗陋ナル器具ヲ用タリシ事
- ② 李偶然ノ事ヨリ學ニ志セシ事
- ③ 西斯東ノ名言
- ④ 斯格的何事ヲ爲ニモ機會ヲ看出セシ事
- ⑤ 普理斯士禮年四十始テ化學ニ志セシ事
- ⑥ 大未手ニ隨フ物ヲ器具トナシテ經驗ヲ做シ事
- ⑦ 發拉第偶然ノ事ヨリ化學ニ志セシ事
- ⑧ 大未ノ記簿ニ書載タリシ語
- ⑨ 古未耶偶然ノ事ヨリ本草學ヲ勉シ事
- ⑩ 瓦德士提反孫達爾東機會ヲ失ズシテ業ヲ勉シ事
- ⑪ 零何ノ光陰集リテ極大ノ價值トナル事

⑤名士零碎ノ光陰ヲ集テ大業ヲ成タル例ヲ舉グ

⑥光陰ノ貴ブベキ事

⑦古人著述ノ業ニ勞苦セシ事

⑧筆録及ビ抄寫ノ益

⑨戎翰他鈔録ヲ勤シ事及ビソノ他勉強ノ事

⑩翰他物ノ定タル情形ヲ忽ニセズシテコレヲ熟察セシ事

⑪巴禮ノ事

⑫厚倍血ノ運行ヲ發明セシ事

⑬日納爾牛痘ヲ發明セシ事

⑭白爾神經ノ理ヲ研究セシ事

⑮荷蘭神經病ノソノ根ヲ肢體ヨリ發スルモノヲ發

明セシ事

⑯黑爾舌新行星ヲ始テ看出ル事

⑰維廉斯密士察地學ニ長ビシ事

⑱休彌爾列爾觀察ノ才アリシ事

第六編 藝業ヲ勉修スル人ヲ論ス

①天才アリト雖モ必ズ勉強ノ力ヲ要ス

②藝ヲ好モノハ利ノ爲ニスルニ非ル事

③安日洛清廉淡薄ニシテ雕像學ヲ勉シ事

④秩襄一画ニ七八年ヲ費セシ事

⑤少年ノ聲譽ハ恃ニ足ザル事

⑥伴克斯小童ヲ勸勵セシ事

⑦古勞德羅倫萬象ヲ以テ師トナセシ事

⑧篤兒涅爾薄值ノ画ヲ輕ニゼザリシ事

⑨百爾理爾替者ノ相ト爲テ羅馬ニ遊ヒシ事

⑩加洛ノ事

⑪尼格拉士保申ノ事

⑫戎弗拉吉士面ノ事

⑬維爾啓談話ヲ好ザリシ事

⑭画工馬爾珍大画ヲ作ル時屢々餓死ニ迫リシ事

⑮卷迷斯沙不爾士鑄鐵工ニシテ画工雕工ヲ兼シシ事

⑯有名ノ樂師強勉ニシテ倦ザリシ事

第七編 貴爵ノ家ヲ創タル人ヲ論ス

①古者尊貴ノ族今ハ多ク平民ニ混スル事

②現存スル貴爵ノ家多ク商賈ヨリ起リシ事

③カ查福禮釘ヲ造ルノ秘ヲ探ント欲シ艱難ヲ嘗ヒシ事

④維廉費布七沈船ノ貨財ヲ搜リ出セシ事

⑤戰功ニ由テ貴爵ヲ得タル人

⑥狀師等ヨリシテ貴爵ニ陞リシ例

第八編 剛毅ヲ論ス

①人ノ品性ハ小事ノ中ニ著シ○鋌ヲ揮ノ力

②剛毅ノ心志

③人夙ニ事業ニ志ヲ立ツベシ

④一時一事

⑤勇猛ノ工夫

⑥心志ノ力附ムリスノ大將

- ⑦ 志願スルトコロノモノハ必ズ得ベシ
- ⑧ 志意ハ自己ニテ主張スベシ
- ⑨ 拉面奈斯ノ書
- ⑩ 勃古斯敦子ヲ戒ムル書
- ⑪ 心志アレバ必ズ便宜アリ
- ⑫ 拿波崙ノ好テ誦スル格言
- ⑬ 空林登職分ノ字ヲ常ニ心ニ存スル事
- ⑭ 因果決神速ノ貴ベキ事
- ⑮ 拿波崙瞬息ノ機ヲ窺ヒ敗ヲ轉ジテ功ト爲セシ事
- ⑯ 哈斯丁十七歳ノ時田産ヲ恢復セント志セシ事
- ⑰ 那比爾印度ニ於テ奇勲ヲ策スル事
- ⑱ 那比爾三軍ニ信服セラレシ事

① 那比爾印度ノチヨウダフヲ試シシ事

② 印度叛亂ノ事并ニ英人節ニ死スル事

③ 雜末耶東洋ニ航スル事

④ 戎維廉士蠻民ニ殺レシ事

⑤ 律賓斯敦亞弗利加ニ至レシ事

⑥ 戎厚亞德獄制ヲ改革セシ事

⑦ 若那士翰回善法ヲ創メ邦人ヲ惠レシ事

⑧ 額蘭未爾沙伯黑奴賣買ノコトヲ禁止セシ事

⑨ 勃古斯敦ノ讀書法并ニツノ名言

第九編 職事ヲ務ムル人ヲ論ス

- ① 事務ノ境界狭小ナラズ
- ② 世俗ノ謬説并ニ下劣ナル少年

③職事ヲ務メ兼テ文學ニ名ヲ得タル人ヲ舉グ

④現今生存スル人ノ例ヲ舉グ

⑤三物ノ論并ニ勞苦快樂

⑥墨爾畔ノ書

⑦瑣小ノ本錢

⑧工匠ノ美談

⑨勞苦ナケレバ希望ナク

⑩事ノ失敗必ズツノ由アリ

⑪安ニ不幸ト稱スル世人ノ愚惑并ニ戎孫ノ名言

⑫意爾平ノ説

⑬五箇ノ性能并ニ小事ノ忽ヒニスベカラザル事

⑭精細ノ切要ナル事

⑮福格斯頓事ト雖正精細ニ心ヲ用ヒ事

⑯順便ノ方法

⑰法國宰相臣ノ話

⑱懶惰ナル紳士ノ話

⑲斯格の敏速ノ益ヲ論スル書

⑳手光陰ハ産業ナリ

㉑四半時ノ光陰

㉒定期ヲ愆サルノ徳

㉓事務ヲ辦理スル人ニ非レバ三軍ノ將トナリガ

㉔拿波崙軍中ニ在リ細務ヲ辦理ヒシ事

㉕拿波崙ノ文書

- ⑤ 空林登詳密ニ事務ヲ辦理セシ事
 - ⑥ 空林登正直ニシテ借財ヲ懼レシ事
 - ⑦ 端正信實ノ貴バベキ事
 - ⑧ 商賈ノ端正信實ナルベキ事
 - ⑨ 正經ナラザルノ利ハ受用スルヲ能ハス
 - ⑩ 品行ハ一種ノ財寶ナリ
 - ⑪ 大關罷克禮ノ事
- 第十編 金錢ノ當然ノ用及ソノ妄用ヲ論ス
- ① 金錢ヲ用ルハ當然ノ道ニ從フベキ事
 - ② 自ラ私欲ニ克テ儉約ヲ守ルベキ事
 - ③ 格伯田一種ノ人アル論
 - ④ 仁人儉節ヲ勉メ品行高ルベキ事

第五箇偶然ノ事

- ⑤ 節儉ハ家事ヲ治ル精神
- ⑥ 節儉ハ保護ノ用
- ⑦ 節儉ハ端正老實ノ本質
- ⑧ 小利ヲ競フハ小費ヲ除クニシカス○儉約ニシテ仁惠ヲ行ハキ事
- ⑨ 金ヲ借ルノ危事
- ⑩ 空林登話聖東借債ヲ懼レシ事
- ⑪ 熱非斯早年貧苦ト戦ヒシ事
- ⑫ 時俗體面ヲ飾ルノ弊
- ⑬ 那比爾軍官ノ負債ヲ戒ムル事
- ⑭ 誘惑ニ抵抗スベキ事

六 休彌爾列爾酒ヲ止ル事

七 高處ニ眼ヲ着ク惡習ヲ改ベキ事

八 富ヲ致スノ諺語

九 高尚ナル志望ヲ以テ勤儉ヲ行フベシ

十 萊的日工ヲ作テ罪人ヲ惠シ事

十一 正經ノ職業ハ卑賤ト雖モ羞愧スベカラザル事

十二 守錢虜ノ賤ムベキ事

十三 儉吝ノ辨

十四 富人ニ德行ノ價アラザル事

十五 貪婪ニシテ身ヲ亡スノ喻

十六 人ノ事業ハ貧富ニ拘ラザル事 并伯洛沙敦

十七 真正ノ體面

第十一編 自ラ修ルノ事ヲ論ス 并ニ難易ヲ論ス

一 自ラ教育スベキ事

二 亞爾彌德ノ説

三 身體ヲ勞動スルノ益

四 巷列迷泰洛爾勞動ノ益ヲ論ス

五 工事勞作ノ益

六 身體ノ強壯ハ職事ヲ為ニ益アル事

七 有名ノ學士文人少時勞力ノ遊戯ヲ做シ例

八 勞苦ハ百事ニ勝ツ

九 方向ヲ善シテ學業ヲ勉強スベキ事

十 容易ハ困難ヨリ生ズ

① 精密ノ工夫及ビ透徹ノ理會

② 目的ヲ立定テ書ヲ讀ベキ事

③ 自己ヲ信ズルコトハ真正ノ謙退ト同一ナル事

④ 勞苦ヲ經ザル學問ノ益ナキ事

⑤ 勞苦ニ慣ベシ安息ヲ求ベカラス

⑥ 學問ハ善良ノ心端正ノ行ト一體トナルベキ事

⑦ 學問ト知識トノ大逕庭アル事

⑧ 讀書ノミヲ學問ト思ベカラザル事

⑨ 我ナルモノ有ザルベカラズ爲トコロ有ザルベカラズ

⑩ 自ラ恭敬スベキ事

⑪ 必答卧拉斯ノ法語及ビ彌爾敦ノ説

⑫ 自修ノ事ハ地位ニ關ザル事

⑬ 卑下ナル自脩ノ説

⑭ 稗官小説ノ害

⑮ 少年ノ人歡樂ニ耽ベカラザル事

⑯ 公斯當的弱志薄行ノ事

⑰ 韃爾理目盲シ身病ト雖モ學ヲ勉シ事

⑱ 尼格爾ノ其母ニ贈ル書

⑲ 艱難ハ最善ノ教師

⑳ 知識ハ失敗ヨリ學ブ

㉑ 名将屢々敗績スルニ由リテ益兵法ニ進シ事

㉒ 貧苦禍難ハ人ノ善師

㉓ 艱難ノ學校

⑤ 辯論家格禮及ビ加蘭ノ事

⑥ 貧苦ニ耐テ學習ヲ勉シ人馬來模爾章罷士

⑦ 維廉格白的ノ事

⑧ 法人ノ英國ニ住スルモノ石匠ヨリ學師トナリシ

事

⑨ 學師李ノ事

⑩ 有名ノ人晚年ヨリ學問セシ例ヲ舉グ

⑪ 少時ノ敏鈍ヲ以テ將來ヲ料リ難シ

⑫ 大人豪傑幼時愚鈍ナリシ例ヲ舉グ

⑬ 亞瑞爾德童子ノ優劣アルヲ論ス

⑭ 父母ノ子ノ夙達ヲ望ムベカラザル事

第十二編

儀範

又曰

ヲ論ス

① 家裡ノ教化最ニ緊要ナル事并ニ家國同一ナル事

② 父母ノ儀範

③ 物斯的勃古斯敦等ノ父母ニ感化セラレシ事

④ 人ノ言行必ス將來ト相關ル事

⑤ 人ノ言行永ク死セサル事

⑥ 拔倍籍言行不死ノ論也

⑦ 極テ卑賤ナル人ノ言行マタ風俗ニ關係ス

⑧ 實行ノ人ヲ化スルト空言ノ比スベキニ非マ

⑨ 邦治鞋ヲ補ヒ家業ヲ做ナガラニ修金ナキ貧兒ヲ

教シ事

⑩ 朋友ノ擇ベキ事

⑪ 觀感ノ益

- ⑫ 画家樂工已ニ優ルモノヲ慕フ事
- ⑬ 勇將ノ表様怯夫ヲ激發スル事
- ⑭ 言行録ヲ讀ヨリシテ感發奮興セシ人ノ例
- ⑮ 弗蘭克林徳留達徳禮
- ⑯ 亞爾費立雷閣拉路惕烏爾弗加禮
- ⑰ 花納爾進脩ノ益ヲ得タリシ書ヲ評論ス
- ⑱ 樂只君子ノ儀表
- ⑲ 尤學士亞璫爾徳ノ德行他人ヲ感化セシ事
- ⑳ 戎萃克禮ノ事

第十三編

品行ヲ論ズ即真正ノ君子ヲ論ス

- ① 品行ハ人ノ有ル最貴ナル物
- ② 加寧拉設爾ノ嘉言花納爾ノ善行
- ③ 弗蘭克林孟典ノ品行信實ナリシ事
- ④ 品行ハ勢カナリ
- ⑤ 勞爾徳亞斯金ノ行規
- ⑥ 人皆品行ヲ修善スルヲ目的ト爲ベシ
- ⑦ 美名ノ價
- ⑧ 信實ハ品行ノ骨子
- ⑨ 言行一致内外間ナカルベキ事○沙伯ノ好ル格言
- ⑩ 眞實ノ品行
- ⑪ 習慣ハ第二ノ天性
- ⑫ 習慣ハ始ヲ慎ムベシ
- ⑬ 人ハ幼年ヨリ善習慣ニ長ゼシムベキ事
- ⑭ 福祥ハ習慣ニ由テ得ラルベシ

⑤ 他人ヲ待スルニ温和ニシテ禮アルベキ事

⑥ 一顧盼ニテモ慈愛ノ情他人ニ通スル事

⑦ 中心ノ忠愛、外貌ノ禮儀

⑧ 容貌辭氣ノ修善スベキ事

⑨ 他人ノ異論ヲ容忍スベキ事 ○ 魍魅ノ喻

⑩ 眞實ノ心腸

⑪ 哥蘭的兄弟家ヲ興セシ事

⑫ 哥蘭的兄弟舊怨ヲ念、ズシテ恩惠ヲ施セシ事

⑬ ジェントルメン〔君子〕ノ義

⑭ ジェントルメン〔君子〕ハ自ラ尊敬シ他人ヲ尊敬ス

⑮ 眞正ノジェントルメン〔君子〕賄賂ヲ受ザル事 ○ 空林登十

萬金我邦ノ三十萬兩餘ノ賄賂ヲ却ケシ事

⑯ 空勒斯カ十萬金ノ贈遺ヲ受ザリシ事

⑰ 那比爾印度ニ在テソノ諸王ヨリ一切贈遺ヲ受ザ

リシ事

⑱ 身外ノ富貴ハ眞正君子ノ徳ト相關カラズ

⑲ 至賤ノ人徃々眞正君子ノ精神アル事

⑳ 舟子ノ巴ガ性命ヲ輕シ他人ヲ救シシ事

㉑ 澳上地利ノ帝弗蘭西斯貧民コレヲ糶ニテ死セシ

モノ葬ヲ送リシ事

㉒ 英國ノ工人巴理ニ在テ送ル人ナキ棺車ヲ送リシ

事

㉓ 君子ノ行ハ信實ヲ以テ第一ト爲ベキ事

㉔ 剛勇ノ人ハ柔軟ノ心寛恕ノ行アル事

⑤ 英雄俠烈ノ行今世ニ至リ益盛ナル事

④ 兵卒ノ溫柔ナル事

③ 英國ノ船亞弗利加ノ海岸ニテ沈ミシ時船中ノ人

從容和静ナリシ事

② 君子ハ己ヨリ弱キモノヲ凌虐セズ

① 君子ハ人ニ恩惠ヲ施シテ徳色ナシ

① 君子ハ己ヲ棄テ人ニ讓ル事

① 徳勒克ノ品行

通計三百二十四章

自助論目録終

斯邁爾斯自助論 一名西國立志編

第一編 邦國及ビ人民ノ自助ルヲ論ズ

彌爾曰、一國ノ貴トマル、トコロノ位價ハ、ソノ人民

ノ貴トマル、モノ、合併シタル位價ナリ。

堙士禮立曰、世人ツ子ニ法度ヲ信スルヲハ、分外ニ多

ク、人民ヲ信スルヲハ、分外ニ少キヲナリ。

① 自助ルノ精神

天ハ自ラ助ルモノヲ助ト云ル諺ハ、シカトタシシ確然經驗シタル格言

ナリ。僅ニ一句ノ中ニ、タメ歴ク人事成敗ノ實驗ヲ包藏セリ。自

助ト云フハ、能自主自立シテ、他人ノ力ニ倚ザルヲナリ。自

助ルノ精神ハ、凡ソ人タルモハ、コトオ智ハ由テ生ズルトコ

ロ、コト根原ナリ。推テコレヲ言ハ、自助ル人民多クレバ、ソノ

* Heaven helps those who help themselves.

彌爾英國當今政治家
名年生文化
三士禮立
堙國當今
英國事者
參國事者
文士禮立
生士禮立

邦國必ズ元氣充實シ。精神強盛ナルヲナリ。○他人ヨリ助
 ヲ受テ成就セルモノハ。ソノ後必ズ衰フルヲアリシカル
 ニ。内自助テ為トコロノ事ハ。必ズ生長シテ禦ベカラザル
 ノ勢アリ。蓋シ我モシ他人ノ為ニ助ヲ多ク爲シニハ。必ズ
 ソノ人ヲシテ自己勵ミ勉ムルノ心ヲ減ゼシムルヲナリ。
 是故ニ師傳ノ過嚴ナルモノハ。ソノ子弟ノ自立ノ志ヲ妨
 ルヲニシテ。政法ノ辯下ヲ壓抑スルモノハ。人民ヲシテ扶
 助ヲ失ヒ勢力ニ乏カラシムルヲナリ。
 邦國ニテ立ルトコロノ法度。タトヒ美ヲ盡シ善ヲ盡スト
 雖也。人民ノ為ニ眞實ノ助トハ成ザルヲナリ。蓋シ人民ヲ
 シテ。ソノ自己ハ爲トコロニ任セハ。志ヲ伸ルヲ得セ

(二) 人民ハ法度ノ本ノ士農工商ヲ統テ人民トイフ農

民ハ爲ニ眞實ハ利トナルヲナリ。然ルニ何ノ世ノ人モヒ
 トヘニ誤テ已等ノ幸福ヲ受ケ平安ニ日ヲ度ルハ。法度
 ノアル所以ニ由ルヲ多クシテ自己ノ所行ニ由ルヲ少シ
 ト思ヘリ。且人民ノ開化ニ進ムハ。法度ヲ立ルヲニ由テ
 得ラル。モノト思フヨリシテ。法度ヲ立ル事ヲ分外ニ貴
 メル。通俗ノ説トハ成タルナリ。各府縣ヨリ三年或ハ五年
 ノ中ニ。一二人ヲ薦舉シ。立法院ニ入シメ。國法百萬分ノ一
 議立シ。或ハ議革スルヲ。タトヒ十分ニヨク其職ヲ盡ストモ。
 人民ノ立身制行ノ上ニ於テ。眞實ノ利益トナルハ甚少
 シ。○且コレノミナラス。昔ヨリ今ニ至リ。日ニ益々顯然ト
 シテ。證知シタルハ。政堂憲署ハ陰虛ニシテ。陽實ニ非ズ。

奸ヲ禁ジ亂ヲ遏ムルノ用多クシテ善ヲ勸メ行ヲ厲スノ
 用少シ蓋保護ノ用ノミナリ人民ノ生命ヲ保護シ人民自
 主ノ權ヲ保護シ人民ノ産業ヲ保護スルマデノコナリ○
 律法ハタトヒ極善ナルモノト雖凡人民ヲシテソノ或ハ
 心ヲ盡シ或ハ力ヲ盡シテ得タルトコロノ果實ヲ享用セ
 シメンガ爲ニコレヲ安穩ニ保全スルマデノ功用ノミ律
 法ハタトヒ極嚴ナリト雖凡懶惰ノ人ヲシテ勉強ナラシ
 メ奢侈ノ人ヲシテ儉節ナラシメ爛醉ヲ好ムモノヲシテ
 酒ヲ禁ゼシムルノ能ハズカクノ如キモノハ特ニ人民各
 箇ニ身ヲ修メ家ヲ治メ又己私ニ克ムト欲スル志發生ス
 ルニ非レバ改化スルノ能ハザルナリ且他ノ風俗ノ美善
 ナルモノソノ能人民ヲシテ觀感興起セシムルノハ律法

ノ權カニ此スレバ更ニ大ナリ

③ 國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ

邦國ノ政事ハ特ニ人民各自一己ノモノ會集シテ放トコ
 ロノ回光返照ナリ蓋シ人民ハ政事ハ實體ニシテ政事ハ
 人民ハ虚影ナリ譬バコ、ニ一國アリテ人民ノ品行劣惡
 ナレバ一時ソノ政事優美ナリトモ幾何モナクシテソノ
 政事必ズ退キ下テ人民同等ノ位ニ至ルベシ又一國アリソ
 ノ人民ノ風俗優美ナレバ一時ソノ政事劣惡ナリトモ幾
 何モナクシテソノ政事必ズ進ミ上リ人民同等ノ位ニ至
 ベシ元來邦國ハ人民ニヨリテ成立タルモノナレバ人民
 ノ性行ノ集レルモノ結果成就シテ律法トナリ政事トナ
 ルコナリサルカラニ人民ト政事トハソノ善惡ノ位價ハ

同等ニシテ優劣ナキナリ。譬バ水ノ如シ。ソノ外辭トモ
ニ各々ノ自己ノ水平ニ至。トヲ求ルナリ。品格尊キ人民ハ
品格尊キ政事ヲ以テ統治セザル。トヲ得ズ。愚ニシテ壞
惡ナル人民ハ。自ラ愚ナル政事ヲ以テ管理セラル。トナ
リ。歴ク古今ヲ察シ。成跡ヲ案ズルニ。邦國ノ優劣強弱ハ。ク
ノ人民ノ品行ニ關係スル。ト多シ。テ。クノ國政ニ關係スル
ト。少シ。何ニトナレバ。邦國ハ特ニ人民各自一箇ノモノ
合併セル總名ナレバ。所謂開化文明ト云。モノハ。他ナシ。ソ
ノ國ノ人民男女老少各自ニ品行ヲ正シ。職業ヲ勉メ。藝事
ヲ修メ。善スルモノ。合集シテ。開化文明トナル。トナリ。

四 邦國ノ盛衰

邦國ノ昌盛ハ。人民各自勉強ノカト。正直ノ行ト。バ總合セ

ル。モノナリ。邦國ノ衰退ハ。人民各自懶惰ニシテ。自ラ
及ビ穢惡ノ行ノ集合セルモノナリ。是故ニ。邦國ニ於テ最
モ大害トナスベキモノハ。人ノ性行壞惡ナルナリ。此風漸
ク長クレバ。タトヒ律法ヲ以テ一時コレヲ剷除ストモ。再
マタ萌發長育スル。トナリ。コレ人々自己ニ過ラ。悔ヒ。行ヲ
改ムルニ非レバ。ソノ弊風惡俗ハ。決シテ除キ去ル。ト能ハ
ズ。然レヨリ。忠愛ニ厚ク。仁惠ヲ好ム人ハ。特ニ法度ヲ變シ
政事ヲ修ル。ト事トセズシテ。專ラ務テ。民ヲ勸勵化導シ。ソ
レヲシテ。自ラ能樹立シ。主張シ。良心ヲ崇シ。善行ヲ修シ。ム
ルナリ。

凡ソ人外ヨリ。統治セララル。トニ由テ。生ズル。トコロハ。利
害ハ。ソノ關係スル。トコロ甚ダ小ナリ。蓋シ人間萬事。ミナ

Caesarism. *John Stuart Mill.

人々内自ラ治メ自ラ主ドルノ上ニ關係スルモノナリ。
 是故ニ君上權ヲ擅ニスルノ國ノ人民ハ、タトヒ惡政ヲ以
 テ治メラル、ト雖、凡コレヲ稱シテ奴隸ノ最モ卑キ者ト
 イフベカラス。人民ノ德行ヲ修ムルヲ知ラズ、自ラ私シス
 ルノ心及ビ邪惡ノ心ニ役使セラレ、モノヲコソ、真誠ノ
 奴隸ト名ケテ當レリト云ベケレ、カクノ如ク、人民ノ心中
 ニ私欲生ジ、コレガ爲ニ奴隸トセラル、モノハ、タトヒ、如
 何様ニ法度ヲ變ジ、執政ノ人ヲ改ルトモ、コレ等ノ事ノミ
 ニテハ、コノ奴隸ヲ救フテ、自主ノ人ニ化セシムルヲ能ハ
 ザルナリ。ソノ國ノ政府ニテ、自由ノ權ヲ專ニシ、人民ヲ抑
 下ス、コトヲ以テ善シトスル不祥ノ謬説行ハル、間ハ、官吏
 ヲ換ハ、政事ヲ變スル等ノ事ヲ爲シ、イカホトカヲ竭スト、

モ、リ、ラ、ニ、ツ、ハ、益、アル、ベ、カ、ラ、ズ、譬、バ、成、腐、鏡、ニ、顯、ハ、ル、画
 影、ノ、種、々、ニ、變、動、流、移、ス、ル、カ、如、ク、ツ、ヒ、ニ、著、落、セ、ル、實、形、ト
 ナリ。テ、永、續、ス、ル、功、效、ハ、ア、ラ、ザ、ル、ナリ。邦、國、ニ、自、主、自、立、ノ
 權、アル、コト、ナ、レ、ド、ソ、ノ、自、主、ノ、基、礎、ハ、人、民、ノ、性、行、ノ、上、ニ、在
 ナリ。而、メ、コ、ノ、人、民、ノ、性、行、ハ、實、ニ、衆、志、ヲ、合、セ、保、全、ヲ、謀、リ、
 邦、國、百、事、ヲ、シ、テ、上、進、セ、シ、ム、ル、ノ、擔、保、ナリ。
 彌、爾、曰、霸、政、ノ、國、ト、雖、ド、ソ、ノ、人、民、ニ、箇、々、自、立、セ、ル、モ、ノ、ア、
 ル、間、ハ、極、惡、ノ、徵、候、ヲ、生、ゼ、ス、且、何、ノ、政、體、ヲ、論、ゼ、ス、凡、ソ、人
 民、ノ、自、立、ヲ、壓、壞、ス、ル、モ、ノ、ハ、コ、レ、ヲ、霸、政、又、曰、ト、云、ベ、キ、ナ
 リ。

⑤ 一シ一サリスムノ一派ト、自助ノ説ト反對ナルヲ
 論ズ。

人世ヲ治ムル道ヲ論ズルニ古ヨリ謬説互ニ轉ジテ主トナリ。週シテ復始マルコナリ。或ハシーザルス羅馬帝ニシテ國權ヲ已ニ專ラニスルモノナレバ權勢ヲ人君ヲ主トシ。或ハ二歸セント欲スル政學家ノ名トナレリ。人民ヲ主トシ。或ハ英國君民協議シテ定ムルトコロノ律例ヲ宗トセリ。然レドモ自立ノ根元ヲ論ゼザレバ皆迷謬ヲ免カレス。シーザルスハ人民ノ已ヲ認テ君主トナシテ順從スルモノハユレヲシテ福利ヲ得セシムルコトヲ務ム。コノ教派ハ人民ノ爲ニ百事ヲ具ヘント欲ス。人民ニ由テ一事ヲ成コフヲ欲セズ。コノ教派ヲ師トセバ必ズ衆民天良是非ノ心ヲ強テ霸政ニ墮入ジトスルノ患アリ。シイザリスムハ極劣ノ神像ナリ。ソノユレヲ拜跪スルモノハ特ニソノ勢力ヲ怕ル、ノミツノ甚キニ至リテハ特ニソノ財貨ヲ利スルノミ。自助ルノ説ハコレニ比スレバ遙ニ平穩ニシテ弊害ノ生ゼサル教ナリ。世人コノ説ヲ能ク理會シタラシニハ、レীগザリスムハ廢棄シテ再ビ興ザルベシ。コノ兩説ハ互ニ相容ザルノ仇敵ナリ。維多爾休哥筆ト斂テ論ジテ彼此ヲ殺スニ非レハ此必ズ彼ヲ殺ストイヘルハ轉用シテコノ二説ノ反對スルモノヲ論ズベキノリ。

*William Dargan

六 維廉大互自立ノ事ヲ論ズ

國政ヲ論スルモノ。或ハ人民ヲ主トシ。或ハ君民協議ノ法ヲ主トス。然レドモ自立ノ根源ヲ論ゼザレバ皆眞成ノ治道トイフベカラズ。維廉大互ハ愛蘭ノ忠愛ノ心深カリシ人ナリ。都伯林愛蘭ニオイテ百工藝業展觀會ヲ開キタルコトアリケルガ、ソノ取場ノ時言タルコトヲ今コトニ引ベシ。

○我イマ眞實ヲ語ルベシ。我毎ニ人ノイシデペンデンス
 自主自立トイフ語ヲ聞ゴトニ。吾國ト吾人民ノ事ヲ想ヒ
 出サストイフコナシ。夫自主自立ノ源。吾邦ヨリ生スルモ
 ノアリ。又外國人ノ吾國ニ來レルモノヨリ得ルモノアリ。
 然レドモ。我深ク吾心ニ悟レルハ。インダストリアルインデ
 ペンデンス。工事ヲ勉強スルヨリシテ生ズル自主自立ノ
 權ハ。全ク吾等自巳ノ力ニ依賴スルコナリ。我思フニ。邦民
 ノ勉強シテ工藝ヲ爲スニ由テ。今日ノ如キ昌運ニ至リ。光
 輝ヲ發シタルハ。未曾有ノ事ナルベシ。然トイヘドモ。コ
 ニ止ルベカラズ。邦人既ニ一層級ヲ進メタルバ。コレヨリ
 シテ。恒久堅忍ヲ以テ。いよいよ成就ノ功ヲ奏スベキナリ。我
 思フニ。邦人銳意ニ勉強センニハ。今日ヨリ後。久シカラスレ

テ。邦人盡ク同等ノ安寧ヲ得。同等ノ福祉ヲ享ク。同等ノ自
 主自立ノ權ヲ得ベキ地位ニ至リ。又外國ノ人民ト同等ニ
 カクノ如キ福運ヲ受ベキ時。至リヌベシ。コレ予ノ深ク望
 ムトコロナリ。

(七) 貴賤ニ限ラズ。勉強忍耐ノ人。世ニ功アル事。
 凡諸邦國今日ノ景象ニ至ルモノハ。皆幾世幾代ヲ經テ。諸
 人或ハ心思ヲ勞シ。或ハ肢体ヲ苦シメテ成就セシモノナ
 リ。忍耐恒久ノ心ヲ以テ。職事ヲ勉強スル人。尊卑貴賤ノ別
 ナク。土地ヲ耕墾スル人。礦山ヲ檢尋スル人。新器新術ヲ發
 明スル人。工匠ノ人。品物ヲ製造スル人。詩人。理學者。政學家
 コレ等ノ人。古ヨリ今ニ至ルマデ。次第ニ工夫ヲ積マルモ
 合湊シテ盛大ノ文化ヲ開ケルナリ。夫文藝ノ事。百工ノ

業。コレヲ勉強學習スル人。常ニ相繼テ絶ザルニ由テ。ソノ始メ混沌タルモノヨリ。頭緒ヲ見出シ。秩序ヲ定メタルナリ。故ニ今世ノ人ハ。祖先ノ智識勤勞ニ由テ。學術ノ産業ヲ傳リ受ルモノナレバ。コレヲ補修闡明シテ。後人ニ遺ルベキナリ。

八 英人自助ノ精神アル事

英國ノ人民ハ。自助ルノ精神アリテ。勢力ヲ奮起シ。百事ヲ勉ムル。昔ヨリ風俗ヲ成シタリ。羣衆ノ中ニ崛起シテ。其名ヲ顯ハシ。元來貴顯ナル人ノ上ニ出ルモノ。何レノ世ニモ常ニアラザルナレ。而メ英國ノ勢力ハ。實ニコレニ由テ生ズルナリ。然レモ。コレ亦著服スベキナリ。我邦ノ上進スルナリ。獨リ有名ノ人ノ功ニアラス。微賤ノ民ソ

ノ名モ知ザルホドノモト雖ドモ。衆力ヲ合セ。邦國ヲ助クル。ソノ利益。マタ思ハザルベカラズ。史冊ノ上ニ。大合戦ヲ記スルニ。大將ノ名ノニアリテ。士卒ノ名アラズ。然レドモ。士卒箇々ニ英雄ノ氣象アリテ。善戦フニ由テ。捷ヲ奏スルコトナリ。且人民ノ生涯モ。マタ士卒ノ戦闘ニ比スベシ。クノ姓名傳ハラザルモノトイヘドモ。傳記ニ名ヲ留ムル大入豪傑ト共ニ世ノ開化文明ノ上進ヲ助ル。甚ダ多キナリ。至微至賤ノ民ト雖ドモ。ソノ職事ニ勉強シ。平生ノ爲トコロ。正直忠厚。節廉ニシテ。他人ノ儀表トナレバ。ソノ國ノ治化ヲ裨ルコト。獨リ當世ノミナラス。後代ニマデモ及ズベシ。何ニトナレバ。一人タリトモ。ソノ行狀良善ナレバ。自ラ他人ニ傳染シ。ソノ模範ヲ互ニ相師法トシ。後代マデ廣

ク行ハル一ナレバナリ

九 實事習驗ノ學問

凡ソ人ノ精カヲ出シ。職事ヲ務ル。ハ最モ善キ實事習驗ノ學問ナリ而メ又大ニ他人ヲシテ奮發興起セシムルノ益アルヲナリ。彼ノ大小學校郷塾ニテ教ルトコロノモノ如キハ。コノ實事習驗ノ學問ニ比スレバ。特ニ入門ノ初歩ニ過ザルノミ。我等毎日ノ閱歷ヨリシテ得ルトコロノ實益ハ。遙ニ學校ノ教ノ上ニ出タリサレバ。我家ノ中ニモ街衢ノ間ニモ。賑櫃ノ後ニモ。店舖ノ中ニモ。織機ノ上ニモ。鑄鋤ノ下ニモ。寫字房ノ中ニモ。工場ノ中ニモ。凡ソ大衆熱鬧事務紛繁ナル處ニテ。親歷實驗ノ學問ノ在トコロニアラズト云フナレカクノ如ク。學問スルヲ昔爾列爾名ケテ人

*Schiller.

Bacon

培根英國
理學大家
永祿四年
生寬永三
年卒

類ノ教道トイハリ。即日用ノ品行舉動ノ上ニテ。自ラ身ヲ修メ。自ラ己ニ克ク。一ニカヲ用ルナリ。カクノ如ク。眞實ニ學ビ。自ラ人々一生ノ間。各々ノ當然ノ職分ヲ盡シ。事務ニ應ル。モトハ。實事習驗ノ用ニ供セシムル。能ハズ。又學バザラレドモ。才智アル人アリ。然レドモ眞實有用ノ學ハ。獨ラガレシヨシ。實事實物ニ就テ。熟觀審察スルニヨリテ。贏得セラル。コナリ。コノ說。人生實學ノ要領ヲ握ルノミナラズ。又心靈ヲ修養スル道モ。コレニ外ナルヲナレ。故ニ斷ジテ。曰人ノ自ソノ身ヲ成就スルハ。作勞ヨリ得ルヲ。讀書ヨリ多ク。閱歷ヨリ得ルヲ。藝文ヨリ多ク。行事ヨリ得ルヲ。學習

自カ論第一編

乙

ヨリ多ク。人品ヲ觀ルヨリ得ル。言行録ヨリ多キナリ。
イタダイキ

⑩言行録ノ人ニ益アル事

然ト雖モ豪傑ノ言行録就中善人君子ノ言行録最モ他人
ヲ補助シ。倡導シ。勸勵スルコトナレバ。ソノ教訓トナリ。裨益
トナルコト甚多シ。ソノ極善ナル人ノ言行ハ。殆ド福音書ニ
均シク。ソノ高潔ハ生涯高潔ハ志念并ニソノ已マ善シ。又
天下ヲ善セシト欲シテ爲トコロハ。邁往剛烈ハ行狀。ソノ
世ノ教トナルコトナリ。言行録ノ中ニ載タル前人ノ模範。即
ソノ自助ルノ力。耐久ノ志。堅忍ノ作業。信實ノ行ヲ觀ルト
キハ。人々自己ノ體面ヲ存スルノ力。并ニ自巳ニ依頼スル
コトノ力ハ。能極卑微ノ人ヲシテ。自ら該得ノ富貴ヲ造リ出
シ。不泯ノ名聲ヲ建立セシムルコトヲ知ベキナリ。

(十一)大人豪傑ハ貴賤貧富ニ拘ラザル事

學術文藝ノ大家。大志ヲ抱ケル傳法教師。及ビ寛仁大度ノ
爵位アル人ハ。固ヨリ定リタル地位ヨリ出ルニアラス。又
限リタル種族ヨリ出ルニアラス。コレ皆或ハ學校ヨリ。或
ハ工場ヨリ。或ハ農家ヨリ。或ハ貧民ノ陋屋ヨリ。或ハ貴人
ノ大館ヨリ出ルコトニシテ。差別アラヌコトナリ。有名ノ傳法
教師トナレルモノニシテ。涉卒ヨリ出タルモノアリ。蓋シ
貧苦艱難ノ二者ハ。決シテ人ノ進路ヲ妨ルモノニアラス。
何ニトナレバ。極貧ノ人。時トシテハ。極高ノ地位ヲ占ルコ
トアリ。又踰越スベカラザルガ如キ艱難アリト雖モ。終ニハ
ソノ障礙スルモノ除去シテ。必ず亨通ノ路ヲ得ルナリ。且此
ノミナラス。艱難ハ事ハ。毎ニ人ヲシテ。勞苦忍耐ハカヲ惹

with Will one
can do anything.

Shakespeare

光武帝
曰有志
者事竟
成
正
此
諺
同
舌氏
水
祿
七年
生
元
和
二
年
歿

起レ非常ハ才能ヲ發生セシムルハナレバ補助ノ最モ善
者ト稱シテ可ナリ古ヨリ障礙ヲ踰越シ奇勲ヲ捷得スル
モノソノ例甚多キヲ觀ルトキハ一人一志ヲ以テ萬事ヲ爲
得ベシトイヘル諺ノ謬ザルヲ知ニ足リソノ著シキ例ヲ
舉テコレヲ證スベシ上帝道學士ニシテ詩人ナル惹列迷
泰洛爾紡糸機器ヲ創造シ製棉工場ノ元祖タルカ查阿克
來司法官ノ有名ナル典的児田山水画工ノ絶技ナル篤爾
渾兒已上數人ハ皆始ハ剃頭業ヲ爲セシモノナリハ
上舌克斯畢ノ事
英國詞曲ノ名家ナル舌克斯畢ハ元來何ナル種族ヨリ出
レヤソノ說種々ニシテ定マラス然レドモ卑賤ヨリ發達シ
タルハ疑ナレソノ父ハ屠者及ビ牧人ニシテ舌克斯畢

幼時獸毛ヲ梳スルヲ業トセリ或ハ曰ク舌氏始メ郷塾ニ
在テ助教タリ後ニ一人家ノ書辦トナレリ舌氏ハ凡ソ所
有人類ノ事ヲ知ラレバ人間萬類ノ撮要録ヲ一身ニ藏シ
タルユエカクト名ルモ可ナリソノ舟人ノ諺語ヲ用フル
此象ニシテイフト名ルモ可ナリソノ舟人ノ諺語ヲ用フル
一切當ニシテ謬ザルガユエニ或ハ舌氏ハ必ス水手タリ
シテアルベシトイヘリソノ著書中ニ傳法教師ノ事ノ委
曲ヲ盡シタレバ舌氏ハ必ス牧師ノ書班タリシテアルベ
シト考論スルモノアリ又ソノ馬ノ皮肉ヲ能ク分別定斷シ
タレバ或ハ馬商ナリシトモ云ヘリ然ルニ舌氏ハ切ニ優
人ナリシナリソノ年時ヲ送ル間平生試驗觀察ニ由テ得
タル學識ヲ盡ク藏曲ニ顯ハセリ蓋シ舌氏ハ深沈ナル書
生ニシテ勉強シテ業ヲ做セル人ナルハ疑ナレソノ著

古克安永
八年生文
政十一年

ハストコロノ書人心ヲ感ゼシメ我英人ノ品行ヲ造リ成
スノ益アリ今日ニ至テ盛ニ世ニ重ゼラル

(士) 貧賤ヨリ出タル豪傑ノ人

日工ヨリシテ起レルモノハ量地官タル伯倫德例航海ニ
長ゼル古克詩人薄爾屈斯等ナリ○巧者磚人ヨリ出ルモノ
中ニ便戎孫ハ手ニ鏝ヲ持シ懷中ニ書ヲ納レテ操作セ
シトイヘリソノ他量地官タル義德瓦圖及ビ的爾福德地
學博士タル休彌爾列爾著書家及ビ雕像匠タル亞蘭堪寧
舍ミナ巧人磚人ヨリ出タル人ナリ○木匠ヨリ出タル掉
竿ノ人ニハ建造工人タル意屈額若涅士時辰標ノ有名ノ
工人赫利孫人物ノ體質ヲ察スル學者戎翰他画家浴模屈
及ビ窩比東洋ノ學ニ通ズル李雕像匠タル戎奇伯孫等ナ

馬禮遜住
支那二
五年天明
保五年生天

リ○織江ヨリシテ起レルモノハ算學家西模孫雕像工倍
根上帝道學士米爾納兄弟二人亞坦話兒客兒上帝道學士
戎福士的爾禽學者維爾孫傳法教師律賓士敦詩人丹納喜
爾等ナリ○鞋工ヨリシテ起レルモノハ有名ノ水師提督
古勞埜士禮叔夫爾電氣博士斯打戎文章家撒母耳德留ク
ヲイトルレイレビユ一書ヲ著セル及福德詩人伯路模非
爾德傳法教師維廉加禮等ナリ勉強刻苦セル傳法教師馬
禮遜ハ履法ヲ作ル工人ナリシナリ
近キ數年以來蘓葛蘭ニ托馬士義德瓦圖トイヘル草木鳥
獸ヲ究ムル深奥ナル學者マタ鞋匠ヨリ起レリソノ職業
ヲ爲ル餘暇ヲ以テコノ學科ニ心ヲ盡シケルガ小蟹ノ類
ヲ查究シテ新ニ一種ヲ看出シタリ學士家因テコノ蟲ヲ

*Admiral Hobson.

プラニガエドワルジアイト名タリ。裁縫匠ヨリ亦卓犖ノオヲ顯ハセル人出タリ。史家戎斯到。画家若孫嘗テコノ業ヲナセリ。好古斯吳德ハ波都名地ノ戰ニ功名ヲ顯シ。義德瓦第三ヨリ恩賞トシテ奈的ノ勳ヲ賜ハリシガ。少年ノ時ハ倫敦ノ裁縫匠ノ徒弟ナリシナリ。水師提督河伯孫ハ一千七百二年士班牙未額港ノ戰ニ氷開ヲ破シ勇將ナリシガ亦コノ業ヲ爲シナリ。河伯孫少時懷的ノ裁縫匠ノ家ニアリケル時英國一帮ノ軍艦コノ嶋ヨリ出帆スベキ新聞ヲキテ急ニ海岸ニ走り往キソノ光景ヲ見タリシガコノ小童忽チ大志ヲ生シ水軍ノ人トナラント思ヒ一小舟ニ跳リ入り軍艦ノ處マテ漕往キ船將ニ乞テ義兵トナリタリ。數年ノ後功名ヲ荷テ故郷ニ歸リ。

*Andrew Johnson.

昔シ賤業ヲ爲シ小舎ニ來リテ飲食セシトナリ。然ドモ裁縫匠ノ大豪傑ハ安德留戎孫ニ如モノナルベシ。即當今合衆國ノ大頭領ニシテ卓絶ノ行心思ノカアル人ナリ。邑中ノ長老タル時大會ノ中ニ於テ立法ノ事ヲ辯論シケルガ衆中ニ呼ハルモノアリテ曰ク彼ハ裁縫匠ヨリ起レリト戎孫コノ譏刺ノ言ニ答テ曰ク誰ヤラン相公予ヲ裁縫匠ナリト云ル予ニ於テハ少シモ妨トハ思ハヌトナリ。何ニトナレバ余コノ職業ヲ爲ル時良工ノ名ヲ得タリ。又主顧ノ客ニ約シタル期限ヲ違ヘズシテ善ソノ衣ヲ製成シタリト言シトナリ。カルヂナル法官烏爾西垓夫亞堅犀德容爾古懷的ハ皆屠家ノ子ナリ。伴陽ハ補鍋匠ナリ。淑瑟弗蘭加斯德ハ籃匠ナ

自力論第一編

一三

リ、蒸氣機器ヲ創造シ、大名ヲ顯ハセル牛國民、瓦德士提反
孫ハソノ始、牛ハ、打鐵匠、瓦ハ算具ヲ造ル工人、士ハ火器ヲ
運用スル人ナリシナリ。說法者翰丁同ハ、煤炭ヲ擔ノ人、ホ
版ニ画ヲ雕ヲ始タル伯維格ハ、煤炭ヲ掘ル者ナリシナ
リ。獨德士禮ハ、歩兵ヨリ、河爾克洛弗的ハ、圍人ヨリ起レリ。
航海者拔欣ハ、ソノ始ハ、船檣ノ前ニ供事スル人ナリ。古勞
垓士禮、叔夫爾ハ、船房ノ小厮ナリシ。花設爾ハ、軍隊ノ中ニ
テ、ヲボウ類ヲ吹人ナリシ。長托禮ハ、旅行スル雕工ナリシ。
壹逮ハ、旅行スル印書匠ナリシ。托馬士、老連士ハ、酒家ノ子
ナリシナリ。彌開爾、發拉第ハ、打鐵匠ノ子ニシテ、二十二歳
ニ至ルマデ、釘書匠ノ徒弟トナリ、ソノ業ヲ爲セリ。今ハ上
等ノ理學者トナリテ、窮理科ノ深奥ニシテ解シガタキモ

ノヲ、明カニ辨析スルコトハ、ソノ師翰弗禮、大未ト雖、凡コレニ
及ブコト能ハズト云リ。

西有名ナル天學者

天學ヲ以テ名ヲ顯セルモノ、中ニ、哥白爾、屈加士ハ、波蘭
ノ麵包ヲ燒者ノ子ナリ。客不列爾ハ、日耳曼酒家ノ子ニシ
テ、ソノ身ハ、給事シケル小厮タリシナリ。亞連白爾、土ハ冬
夜ニ、巴理ノセンジョン、ルロンドノ寺院ノ石階ニ棄ラレシ孩
兒ナリシヲ、鑲玻璃工ノ婦拾取テ養ナヒシナリ。牛董ハ、額
蘭、單ノ小農ノ子ニシテ、拉不禮士ハ、紅弗留爾ノ貧民ノ子
ナリ。コレ等ノ卓越ナル人、イヅレモ、幼少ノ時、甚シキ患難
ニ逢タレドモ、ソノ英オヲ以テカ學セシニヨリ、普天下ノ
財貨ヲ以テモ買ガタキ程ノ不朽ノ大名ヲ得タリ。貨財ニ

富ルモノハ却テコレガ爲ニ進修ヲ障礙セラル、モノナ
 レバソノ害タル貧賤ヨリ大ナルヲナリ。拉額蘭日ハ天學
 及ビ算數ニ明ナル人ナリソノ父株林利地太ノ武庫ノ官夕
 リシガ億事申スシテ産業ヲ敗リ極貧ニ至レリ。拉額蘭
 日常ニソノ後來名聲及幸福ヲ得タルヲ少時貧困ナリ
 シ事ニ歸シテ予ヲシテモシ富人ナラシメバ算學者トナ
 ルトハ得ザリシナラント曰リ。

⑤ クレヂーメン 牧師ト譯スノ子ヨリ名ヲ顯ハス人
 法官ナリ

クレヂーメンノ子ヨリ史冊上ニ名ヲ顯ハセルモノ特ニ
 著シトス。德勒克納爾森ハ海上ニ於テ功名ヲ立ル人ナリ。
 售拉斯敦ハ上帝道博士ナリ。雍額ハ農學ノ書ヲ著ハセル
 大家ナリ。普禮揮爾ハ算學ノ名家ナリ。白爾ハ蒸氣船ヲ創

造ヒシ人ナリ。烏連ハ建屋ノ名工ナリ。禮諾爾圖維爾孫維
 爾啓ハイヅレモ有名ノ画工ナリ。索兒婁堪不白爾ハミナ
 律學ノ大家ナリ。闕埏孫托模孫哥爾德斯密斯格列立地典
 涅孫ハ詩人文士ノ最モ著キモノナリ。勞爾德名哈爾定日
 參將義德瓦爾埏士守備何德孫ミナ印度ノ戰ニ功名ヲ顯
 セル人ナルガ亦クレヂーメンノ子ナリ。印度ノ英領ハ實
 ニ中等種族ノ人ニ賴テ勝得ラレタルナリ。即屈來武瓦爾
 連哈斯丁士及其他コレニ繼グ者ミナ久シク商家舖店ニ
 アリテ職事ヲ作シモノナリ。

⑥ アットル子ース 狀師ノ者等ノ他卑賤ノ人ノ子ニテ
 名ヲ顯ハス人

アットル子ースノ子ヨリ卓越シテ名ヲ成セルモノハ以

德門拔爾古斯彌敦斯格的窩圖高士索末爾士哈德維克段
寧等ナリ以上三人ハ勞爾德ノ爵ニ上レリ維廉伯拉克士
敦ハ賣絲商ノ子ナリ勞爾德及福德ハ德夫爾ノ雜貨商ノ
子ナリ勞爾德田曼ハ醫者ノ子ナリ按察司答爾福爾德ハ
釀酒家ノ子ナリ勞爾德波爾洛克ハ鞍匠ノ子ナリ禮亞德
ハ丘尼微ノ故跡ヲ搜出セル人ナリシガ倫敦狀師館ノ書
辦ノ子ナリ維廉亞爾摸斯倫ハ水力機器及新製ノ大炮ヲ
發明セルモノナルガ亦嘗テ法律ヲ學ビアソトル子ノ
事ヲ爲リ彌爾敦ハ倫敦ノ代寫呈狀者ノ子ナリ波布及掃
謝ハ賣麻商ノ子ナリ學師維爾孫ハ沛士禮ニ住スル製造
工ノ子ナリ勞爾德馬高禮ハ亞弗利加ニ旅スル商人ノ子
ナリ基子ハ賣藥商ノ子ナリ翰弗禮大未ハ始ハ藥舖家ノ

徒弟タリシナリ大未嘗テ云ク予ノ今日ノ遭際ハ予ノ自
己ニ造リ成タルモノナリコレ虛飾ノ言ニ非ズ心中ノ實
ヲ語ルモノナリト云リ○カ查窩蘊ハ金石草木鳥獸ノ學
ニ明ナル名家ナリシガ少時ハ軍艦中給事ノ人ニシテ中
年以後ニ至リテ始テソノ業ヲ脩タリ十年ノ間醫科學校
ニアリテ戎翰他ノ集メタル宇宙萬物及術藝器物ノ目錄
ヲ編著セルニ由テソノ博學ノ基ヲ造シトイヘリ
⑦ 卑賤ヨリ起テ大名ヲ得タル外國人ノ事
自己ノ勉強ト才能トニヨリテ貧賤ヨリ崛起シテ大名ヲ
世ニ揚シモノ外國人ニ於テソノ例マタ少カラズ画家古
勞德ハ麵食ヲ作ル者ノ子ナリ雕像工奇弗士ハ麵包ヲ焼
モノノ子ナリ画家留波爾德羅伯ハ時辰標匠ノ子ナリ樂

*Vauquelin.

歌ヲ作レル有名ノ海曇ハ車匠ノ子ナリ始テ滬湘ヲ金版
ニ留ルヲ發明セシ達礙爾ハ戲臺ニ用ル風景ヲ画ケル
者ナリシナリ羅馬法王トナリシ額列鄂禮第七ハ木匠ノ
子ナリ希臘ノ理學家瑟克斯丟斯ハ牧人ノ子ナリ羅馬法
王亞獨利安第六ハ和蘭ノ船ヲ漕グ者ノ子ナリ亞獨利安
童子ノ時ニ學問スル爲ニ蠟燭ヲ買フ能ハザルガ故ニ寺
門或ハ街中ノ燈アル處ニ就テ課業ヲ爲リカクノ如ク忍
耐勉強ナルニ由テ後來卓絶ノ人トナリタリ金石學者荷
壹ハ織工ノ子ナリ器學家荷的弗列ハ阿連士ノ燒麵者ノ
子ナリ算學者約瑟弗夫理爾ハ窩吉士耶ノ裁縫匠ノ子ナ
リ建屋工丟蘭德ハ巴理ノ鞋工ノ子ナリ金石草木鳥獸學
者ナル惹士納爾ハ時立克ノ皮工ノ子ニシテソノ學業ニ

從事スル間貧苦疾病及ビソノ他ノ災難ニ遇タレ凡コレ
ガタメニソノ勇氣ヲ失ヒ進脩ヲ怠ルコノカリキ古諺ニ
曰ク許多ノ做ベキ事アリテコレヲ勉做シト欲スル人ハ
必ス許多ノ光陰ヲ尋出ベシト惹氏ノ生平ヲ觀ルトキハ
コノ言ノ真確ナルヲ知ベキナリ法國理學算學ノ名家
ナル比爾列拉繆士ハ必加爾第ノ貧人ノ子ニシテ童子ノ
時牧羊ヲ業トセシガコレヲ爲コトヲ屑トセシテ巴理ニ
逃往キ許多ノ艱苦ニ耐勝テ後ニ拿華列ノ學校ニ入り奴
僕トナルヲ得シガソレヨリ幾時モナク當時有名ノ人
トハナリニケリ

①六 製煉家卯格林ノ事

製煉家卯格林ハ加爾華德士法國ノ農民ノ子ナリ郷學ニ

目力論第一編

一七

アリテ。學童トナリシ時ニ。衣服襤褸ナリシガ。ソノ聰敏ノ
 オヲ顯セリ。ソノ師ノ讀書作文ヲ教ル者。卯格林ノ勉學ヲ
 譽テ。童子努力學習セヨ。他日汝聖會保長ノ如キ衣服ヲ着
 ルニ至ルベシト云リ。一ノ藥舗主人。コノ學院ニ至リ。コノ
 童子ノ身體壯強ナルヲ嘆美シ。ソノ巴ノ店舗ニ至リ。藥材
 ヲ秤量センコトヲ勸ケレバ。卯格林コレヲ承允シケリ。然ル
 ニソノ家ニ移ルノ後。學問ヲ爲ノ暇アラザルヲ以テ。遂ニ
 コトヲ去テ。巴理ニ赴キ。藥舗家ニ給事セント欲シ。コレヲ
 覓メシガ。尋得ザリケレバ。卯格林大ニ勞慙失望シテ病ヲ
 發シ。病院ニ入ラレ。命ヲ失ベシト思ヒ。程ナリ。然ルニ幸ニ
 シテ快復シ。後ツヒニ。夫爾克雷ト云ル。有名ノ製煉家ニ知
 レ。私室ノ書辦トナリシガ。多年ノ後。夫爾克雷没シテ。卯格

林コレニ繼テ。製煉學ノ學師トナリタリ。千八百二十九年
 ニ。加爾華德士ニ於テ。民委官ヲ選ケル時。卯格林ソノ選舉
 ニ當リ。ソノ職ヲ盡シテ後。榮名ヲ荷ヒ。昔貧賤ナリシ時。離
 シトコロノ故郷ニ歸リシトゾ。

十九 法國ニ於テ歩卒ヨリ登用セララル、人

法國始ノ變亂以來。軍中ノ卒伍ヨリ貴顯ノ武官ニ陞ル
 尋常ノ事トナレリ。英國ニ於テ。コレニ比スベキ例アラズ。
 諺ニ曰ク。功名ノ路ハ才能ハ人ハ爲ニ開クト。實ニコノ言
 ノ如ク。若登庸ノ路ノ開タルモノアランニハ。我英人モ。マ
 タ必ズ彼ニ雙ブベキナリ。何西。舍白爾土。比斯額魯ハ。皆步
 卒ヨリシテ。ソノ閱歷ノ路ヲ始タリ。何西ハ王ノ三軍ノ中
 ニアリシトキ。常ニ短衣ヲ刺綉シ。コレニ因テ金錢ヲ得テ。

兵書ヲ買ヒタリ。舍白爾土ハ幼年ノ時ニ放逸ナリシガ。十六
 歳ニ及ンデ家ヲ出テ南西ノ商家又立翁士ノ工人ノ家ニ
 奴隸トナリ。又ハ鬼皮ヲ販スル人ニ給事シケルガ。二十二
 歳ノ時義兵ノ籍ニ入り。一年ヲ過サル中ニ營將ニ至レリ。
 克禮倍爾路費伯爾蘇晒維克土爾蘭納士。瑣爾的馬士色納
 仙細爾德亞倫。謨拉的。舉熱羅白西列士内以上ノ將帥。ミナ
 卒伍ヨリ起リ。然ニ或ハ速ニ超拔セラレ。或ハ舉擢セラル
 一遲シテ。一樣ナラス。仙細爾ハ多爾ノ皮匠ノ子ニテ。始
 メ戲子トナリシガ。後ニ輕騎ノ兵籍ニ入り。一年ノ内ニ。甲
 比丹ノ職ニ上リ。白爾諾ノ公。維克土爾ハ一千七百八十一
 年ニ。銃隊ニ入リシガ。法國變亂ノ事未ダ起ザル以前ニ。ソノ
 籍ヲ脱セラレタリ。既ニシテ。戰爭起リケレバ。再ビ兵籍ニ

入り。數月ノ間ニ。ソノ才略勇氣ニ由テ。アジュタント。メージ
 ヨア〔副都統〕及バタリヨン〔一旅五百〕ノ長トナレリ。謨拉的
 ハ。百律臥德ノ酒家ノ子ナリ。始。輕騎隊ニ入りシガ。駝駝
 シテ。人ニ服セザルガ。故ニ。ソノ職ヲ罷ラレケリ。然ルニ。再
 ビ兵籍ニ入り。幾何モナク。參將ニ至レリ。内ハ十八歳ノ時。
 輕騎兵營ニ入り。次第ニ位級進リ。克禮倍爾。忽子内ノ軍功
 ヲ看出シ。ゼ。インデアアテイダブル。〔疲倦ヲ知ザル人〕ト名テ。
 コレヲ副將ニ擢タリ。時ニ僅ニ二十五歳トイフ。以上ノ諸
 人ハ。カクノ如ク。登進甚速ナリシナリ。然ルニ。瑣爾的ハ。始
 テ兵籍ニ入シヨリ。六年ヲ經テ。纔ニサアジヤント〔軍吏〕ト
 爲レリ。ソノ後。次第ニ登進シ。コロ子ル〔參將〕ゼ子ラル。ヲフ。
 デグアイシヨン〔一隊提督〕マーシヤル〔總兵官〕ニ至リ。瑣爾的

*Brotherston.

曰ク予軍吏ノ職ヲ得タルハ多少ノ勞苦ヲ積リソノ後
得タル他ノ位級ニ比スレバ尤モ難カリシナリ法國ニ於テ
卒伍ヨリ將領ニ登進スルコト今日ニ至ルマデ相踵リ高
爾^ル屋^ハ拿^ナ波^ボ崙^{レン}第三ノ對手ナル大將ナリ一千八百十五年
ニ^キ王^スノ侍衛兵ノ籍ニ入^リシトイフマアシヤル^グ葡^グ紹^{シヨ}ハ四年
ノ間歩兵ヲ爲^シ後一官ヲ得タリマアシヤル^グ蘭^{レン}同^トハ當今
法國軍務ノミニストルナリソノ掌鼓卒ヨリ起リシ故ニ
閉^グ爾^{レン}西^シノ集^ガ画^レ閣^イニアルトコロノ画像ハソノ手ヲ鼓上ニ
置^ケテリコレ^ラ蘭^{レン}同^トノ需^モニ應^ジテカク画^ガキタルナリコレ等
ノ例ニ因^リテ法國ノ歩卒ハ元帥ノ持^レ杖ヲ衣^ク糧^ク袋^ニ帶^ラベ
キ望^ムヲ以^テ戰^闘ニ勇志ヲ奮^ツナリ
③伯^グ洛^ロ沙^サ敦^トノ事○以下四章專心勉力ニ由^リテ卑賤ヨ

リ高位顯職ニ至リシ人ヲ擧^グ
英國并ニ外國ニ於テ專心勉力久シテ倦^マザルニ由^リテ卑賤
ノ業ヲ爲^ルモノヨリ高位顯職ニ至リ國家ヲ裨益スル者
甚^ダ多^シテ世人ノ耳目ニ珍^シカラヌコトナリタリカクノ
如ク卓絶ナル人ノ生平ヲ觀ルトキハソノ早年ニ艱難ト
戰^ヒ災^ハ禍^ニ敵^スルコトハ後來ハ亨^ト通^ト利^ト達^トハ爲^ニハ必^ニ用^ニ
シテ少^カベカテザルコトヲ知^ルベシ英國百姓議院ニハ常ニ自
己ノカニ賴^リテ發^シ達^シタル人甚^ダ多^シ元來職業ニ勉強スル
人民ニ由^リテ選^シ舉^セラレ議士トナルコトナレバ然^シアルベキ
道理ナリ英國人民立法ノ權アルコトノ信^シ證^ト爲^テコノ議
院ニ於テ各部落ヨリ薦^メ舉^ゲセル民^メ委^バ官^ヲ歡^ム接^シ尊^ビ敬^スル
コトナリ近^キ比^ニ約^シ瑟^セ弗^フ伯^グ洛^ロ沙^サ敦^トハ薩^サ爾^ル福^フ德^トノ民^メ委^バ官^{ナリ}

自由論第一編

二十

Mr. Fox. † Mr. Lindsay

シガ。十時議單ノ事ニ因テ議論セルトキニ嘗テ自ラ棉磨
ノ工場ニ在テ小僮タリシトキ。勞苦困難ヲ受シテヲ委曲
ニ述テ予コハ時ヨリシテ他日モシ運會ヲ得タランニハ
務テコハ情勢ヲ改メ好スベシト志タリキトソノ真情ヲ
云ケレバ。惹迷士額拉舍直ニ座ヨリ起テ。闔院喜色ヲ形セ
ルノ中ニ於テ。次ノ言ヲ出シテ。伯洛沙敦君ハ。カク卑賤ヨ
リ起ラレシニヤ。余ハ今日マデ知ザリタリ。ソモク新起ノ
人ニシテ世襲ノ紳董ト肩ヲ比ベ。位ヲ同セラル。一ハ元
來議院ニ在者ヨリハ。榮光遙ニ勝ル。ナリトゾ言ケル。

世 福克斯林德西ノ事

福克斯ハ。阿爾譚ノ民委官ナリシガ。昔年ノ事ヲ憶ヒ出シ
テ。常ノ習ニ。余諾維古ニ在テ。織匠ノ小僮タリシトキニ云

云ト云リ。ソノ他今日巴カ門議士ニ。カクノ如ク卑賤ナリ
シ人尚生存セルモノアリ。林德西ハ。舟ヲ有ル有名ノ人ニ
シテ。近頃マデ散埵爾蘭ノ民委官ナリシカ。嘗テ政論對敵
ノ黨ヨリ林德西ヲ誹謗シケル時。衛毛士ノ民委官ヲ選
入ニ向テ。ソノ生平ノ事ヲ朴實ニ語タリ。十四歳ノ時。父母
ニ別レ。額拉士哥ヨリ。立拔普爾ニ赴ントテ。蒸氣船ニ入
ルガ。船賃ヲ償フ能ザルカ故ニ。ソノ代ニ。煤炭ヲ積入ニ
テ。船主ト約シ。コノ勞事ヲ爲タリ。既ニ立拔普爾ニ着シテ
後。四十九日間。職業ヲ求メ得ズシテ。辛シテ雨露ヲ凌ギ。時
日ヲ過セリ。後ニ船中ノ小厮ト爲ルヲ得タリシガ。ソノ堅
固ナル善行ニ由テ。十九歳ノ時。船主トナリタリ。年二十三
ニ及ンデ。洋海ノ職ヲ休テ。海濱ニ居住ヲ定ケルガ。其後ソ

自勉論第一編

三一

ノ身顯達スルヲ速ナリキ。自ラ曰予ハ着實ニ勉強シ。常ニ
勞作シテ怠ルコトナク。又人ヨリ施レシコトヲ欲スル事ハ我
コレヲ他人ニ施スベキノ大道理ヲ常ニ目存シタルニ由
テ。福運ヲ得タリシナリト云リ

(主) 維廉若克孫ノ事

維廉若克孫ハ。當今北達比社ノ民委官ナリ。ソノ遭際甚ダ
林徳西ニ似タリ。ソノ父ハ。蘭加斯徳ノ醫士ニシテ。子十一
人ヲ遺シテ死ケルガ。若克孫ハ。ソノ第七子ナリ。ソノ子ノ
既ニ長セルモノハ。父ノ生存ノ時ニ。教育ヲ受タリシガ。ソ
ノ幼ナルモノハ。父死シテ後。各々離散シテ。自己ニ衣食ヲ
圖ルコトハナレリ。若克孫コノ時十二歳ニテ。郷校ニ在ケ
ルガ。ソノ居ルコト能ハスシテ。一舟ノ傍ニ於テ。曉六時ヨ

* Mr. W. Jackson.

* Richard Cobden.

格氏文化
元年生

リ夜九時ニ至マテ。勞事ヲ爲ケリ。既ニシテ。ソノ主人病ニ
卧ケレバ。若克孫ニ命ジテ。ソノ寫字房ニ在テ。事ヲ司シメ
タリ。コノ於テ。頗ル餘暇ヲ得テ。英國博物全書ノ卷帙浩
瀚ナルモノヲ。首ヨリ終ニ至マテ。通覽セリ。晝間ニモ。讀マ
レドモ。大抵ハ。夜中ノ業ナリシナリ。其後。貿易ノ業ヲ爲ケ
ルガ。ソノ勤勉ニ因テ。贏利ヲ得タリ。今ハ若克孫ノ船帆四
方ノ洋海ニ駛ヒ。地球上ノ萬國ト。互市ヲ通ゼリ。

(主) カ查格伯田ノ事

カ查格伯田マ。夕卑賤ヨリ起リ。人ナリ。索塞ノ小農ノ子ニ
シテ。幼年ノ時ニ。倫敦ノシテイノ交易繁盛ニ送ラレ。貨物棧
房ノ小厮トナレリ。格伯田勤敏ニシテ。ソノ行正ク又甚見
聞ヲ廣ルコトヲ好ケリ。ソノ主人ハ。昔シ郷校ニ在テ學ビタ

ル人ナリシ故格伯田ノ書ヲ讀ムノ過度ナルヲ見テコレヲ戒メケルガコノ童子巳ノ嗜好ニ任セ書中ニ遇ハハコハハ寶貨ヲハハ心ニ貯ルハハ勉タリコレヨリ次第ニ發運シ後滿遮士打ニ住シ白布ニ花ヲ抑スルヲ業トセリ格伯田常ニ公衆ノ疑問ニ心ヲ用ヒ就中民衆ノ教育タルヘキ事ニ意ヲ注ギタリ抑モ古ヨリ英國ニ於テ穀物入口ノ稅ヲ收ムルコト立テ法制トナリシガ格伯田コノ法ノ公益ナラザルコトヲ熟知シコレヲ廢セント欲シテ錢財ヲ費シ心カヲ竭シタリ既ニシテ巴力門公議協同シテコノ法ヲ廢セシハ實ニ格伯田ノ力ナリ格伯田始テ公會ニ於テ宣說ヒシトキ一ハ言辭拙クシテ敗ヲ取ラレバ發憤シテ言辭ヲ學習シ久シテ怠ラズ後遂ニ談說勢カアリテ人ヲ勸

誘スル宣論者ト稱セラレ羅伯比耳比耳ハ始穀稅法ヲ廢田ノ說ニ同シ格伯ト雖モコレヲ稱譽スルニ至レリ法蘭西ノ國使德路温埵路維士巧ニ格伯田ヲ評シテ彼人ハ凡ソ人ノ耐久勞苦ニ由テ事業ヲ成就スルコトヲ得ベキ生存セル明證ナリ彼人ハ自己ノ賢能功力ニ由テ極卑賤ヨリシテ至高ノ地位ニ至ル者ノ中ニ於テ最モ善模範ヲ具シ人ナリ彼人ハ英人ニ賦スル堅實ノ性ノ最モ著レタル表様ナリト云リ

⑤ 勤勉ニ非レバ百事工妙ニ至ル能ハザル事

何等ノ情事ニ限ラズ專精ニシテ勤勉ナレバ必ズ卓然タル大名ヲ以テ價銀トナシテコレニ償還セラルコトナリ何等ノ藝業ニ限ラズソノ絶妙極美ノ地位ハ懶惰ナル人ノ

能達スル所ニ非ズ。人ヲシテ富饒ナラシムルモノハ、他ナ
 シ。勤勉ノ手。勤勉ノ心。人ヲシテ。才智ヲ長シ。事務ニ當
 シムルモノモ、マタ此二者ノミ。タトヒ富貴ノ家ニ生ル、
 人ト雖モ、凡ソ眞實ノ聲名ハ、心ヲ專ニシ。カヲ用ルニ非レ
 バ、贏得ルヲ能ハズ。何ニトナレバ、田畝ノ産業ハ、先祖ヨリ
 傳リ受ルヲ得ベケレモ、學問及才智ノ産業ハ、傳リ受ラ
 ルベカラズ。貨財ニ富ル人ハ、己ノ作業ヲ他人ニ爲シメ、コ
 レヲ償フヲ做得ベシ。然レモ他人ヨリ思慮ノカヲ、己ニ得
 テ、コレヲ償フ能ハズ。又自ラ脩養スベキノ事ヲ買得ルヲ
 能ハザルナリ。故ニ、凡百ノ事業ハ、絶妙極美ニ至ルハ、特
 ニ專心勉力ニ由テ、贏得セラルベシト云ル教語ハ、貧富ニ
 通ジテ皆用ベシ。蓋徳留及ビ及福徳ハ、補鞋工ノ蒙店ヲ以

テ學校ト爲シ、休彌爾列爾ハ、古洛馬底ノ採石礦ヲ以テ學
 校ト爲リ、カクフ如ク苦學ヒザレバ、富人ト雖ドモ、百事ッ
 ノ妙處ニ至ル能ザルナリ。

⑤ 富貴ノ人マタ自助ノカヲ要ス

富貴安逸ハ、人ノ才徳ヲ脩養スル爲ノ必須ノモノニハ非
 ズ。故ニ古ヨリ今ニ至マデ、天下ノ利邦國ハ、益ハ極卑賤ヨ
 リ起ル人ノカニ賴ル甚ダ多シ。蓋シ安逸驕侈ニ生長スル
 人ハ、艱難ノ事ト争賽スルヲ能ズ。又人生ニ欠ベカラザル
 奮勉剛猛ノカヲ生シ出テ能サルナリ。故ニ貧苦ニ逢ザル
 人ハ、不幸ナリ。然モ能ク自助ノ勢力ヲ發シ、安逸ノ事ト
 戦テ、コレニ勝テランニハ、不幸ヲ轉シテ幸福ト爲ベシ。蓋
 安佚ト才徳トハ、而立セザルモハナリ。故ニ人往々己ノ才

德ヲ貶シテ安佚ヲ買フモノアリ。然レ正直誠實ナル人ハ安佚驕侈ト戦テ自己ノ勢力ヲ生ジ。自己ニ信仗シテ遂ニ凱勝ヲ奏スルコトナリ。倍根曰ク世人富トカト二者ヲ能理會スルモノ少シ。故ニ富ヲ以テカヨリ重キモノト思ヘリ。其實ハ然ラズ。自己ノ力ニ倚仗シ。自ラ澹泊ヲ守ル。又自ラ儉節ス。コノ二者實ニ人ヲシテ自己ノ井水ヲ吞ミ。自己ノ餽包ヲ喫セシメ。又人ヲシテ職事ヲ學習シ。勞作シ。及ツノ當ニ爲ヘキノ善事ヲ行ヒ。遂シムルコトナリ。

⊕富貴ニ生レテ征陳ノ苦ヲ甘スル人

富テ財多ハ人ヲシテ安逸ニ誘カシメ。自暴自棄ニ惑シムルモノナリ。故ニ大産厚資ノ家ニ生テ遊樂ヲ蔑視シ。勤勞ノ事ヲ務テ時日ヲ送ル人ハツノ榮名最モ大ナルコトナリ。

英國ニ於テ富饒ノ人ニシテ國家ノ事ニ勤勞シ。危難ノ任ニ當ルモノハ甚ダ世ニ崇敬セララル。事ナリ。ベニシユラノ戦ニ加比丹ノ次官ナル人。ソノ隊伍ノ傍ニ在リ。深泥ノ中ニ艱難行歩スルヲ見テ。或人コレヲ稱賛シ。彼ニ一年ノ産一萬五千金ハ人歩行セリト云ケリ。今時ニ在リ。色拔斯土ト兒ノ寒地。及ヒ印度ノ熱土ニ於テ。爵位アリ。資産アル人。己ノ國ノ爲ニ戰鬥ニ勇シ。生命ヲ抛タルモノ。多ク芳名ヲ不朽ニ傳タリ。

⊕富貴ニ生テ有名ノ學士トナレル人

富貴ノ人ニテ。理學或ハ工藝ニ從事シ。卓絶ノ名ヲ得タルモノ。少カラズ。ソノ例ヲ舉バ。理學ノ父ト稱セララル。倍根ノ如キ。藝術ノ士ニ於テハ。烏斯德。倍爾。加便。埜。西答爾。傑。洛。斯。

ノ如キモノ。是ナリ。洛^ロ斯^スハ。爵位アル家ニ生タル器學ノ大
家ト稱スベシ。然^レドモ洛^ロ斯^スモシ爵位ノ家ニ生ザレバ必ス
上等ノ創造者ト稱セラル。ニ至^ルベシ。嘗^テ一ノ大ナル工
場ニ於^テ。衆人操作セルコアリ。一ノ工人。洛^ロ斯^スノ爵位アル
人ナルコトヲ知^ラズシテ。強^シテ洛^ロ斯^スニ請^フテ。ソノ頭人トナセシ
コアリキ。カク造工事ニ明^カナリシナリ。洛^ロ斯^スノ自^ラ製スル
望遠鏡ハ。古來ヨリ比類ナキモノナリ。

⑤名門右族ニ生テ政學文章ニ長スル人。附^ル羅^ロ伯^ベ比^ビ耳^ル。
政學家文章家ニ。名門右族ヨリ出ル人少^クカラス。コノ學科
ニ於^テモ。亦勉強學習ノ功ヲ積^ムザレバ。成就ニ至^ルコト能ハ
ズ。故^ニ巴^バ力^リ門^ノ頭^位ニ在^ルモノハ。必ス皆勉強勞苦ヲ極^メ
ル人ナリ。巴^バ麥^マ斯^ス敦^ト大^ト伯^ベ拉^ラ設^セ爾^ル。堉^ス士^ス禮^レ立^テ額^ラ拉^ラ特^ト斯^ト頓^トノ如

キ。皆是ナリ。以上諸人ハ。巴^バ力^リ門^ノ繁劇ナル時ニ當^リテ。晝
夜トモニ勉勞ヲ作^シ。羅^ロ伯^ベ比^ビ耳^ルハ。今世ノ最モ勉強ナル人
ナリ。比^ビ耳^ル精力常人ニ絶^レ。常ニ心思ヲ用ヒテ。吝^シ惜スルコ
トナシ。ソノ履歷ヲ觀ルトキハ。中等ノ資性ヲ具ル人ト雖^モ。
勉強シテ心ヲ用ヒ。勞カシテ倦ムコトナケレバ。許多ノ事業
ヲ成就スベキコトヲ證知スベキナリ。比^ビ耳^ル四十年ノ間。巴^バ力^リ
門^ノ議士ニ列シ。ソノ功勞甚ダ大ナリ。常ニ良心ニ從^テ。諸
事ヲ行ヒ。必ス貫徹スルマデニ爲^ルタリ。凡^{ソノ}論辯スルモ
ノ。必ス豫メ詳^カニ學習シテ。然後或ハ言ニ發^シ。或ハ文ニ書
セリ。ソヒニ倉卒ニ出ルモノナシ。ソノ自^ラ心カヲ勞スル
コト。殊^ニ過^シ甚^シニシテ。人ニ接見スルニモ各^々ソノ人ノ器量ニ
隨^フテ。コレニ體^ダ貼^ラ將^シ就^シテ。餘カヲ惜^ムズ。且又實事習驗ノ智

伯路寒安
永七年生
明治元年

Brougham.

ト志向堅定ノカト。及ビ。両目両手ヲ着實ニ運用スルノ才
アリ。就中一事尤モ他人ニ超絶スルモノハ。ソノ持論。歲月
ヲ閱スルニ隨ヒ。開拓擴充セリ。老愈々進ト雖。ソノ氣象
タ、衰縮セザルノミナラス。益々粹美純熟ニ至リ。死ニ至
ルマデ。新見異說ヲ聽納スルコトヲ爲リ。人多ク思ラク。比耳
ハ謹慎ニ過タリト。然ドモ。比耳實ニ從前ノ見識ヲ以テ自
ラ善トスルノ心ナシ。蓋シ自ラ善シトスルハ。心ハ學問ノ
癡癡ニシテ。老年ノ人ヲシテ。復進境アラザラシムルモハ
ナリ。

伯路寒ノ強勉ニシテ倦コナキハ世人ノ遍ク知ルコトナリ

律或ハ政事。或ハ藝術ニ從事シ。何モ卓然衆ニ超ズトイフ
コトナシ。何ナル工夫ヲ用ヒテ。カクノ如ク。許多ノ事ヲ成就
シ得タルヤ。定テ秘密ノ方アルベシト疑ハル。ホドナリ
或人嘗テ撒母耳羅彌爾禮ニ向テ。一ノ新功ヲ企テ爲コトヲ
請ケレバ。羅彌爾禮推辭シテ。我ハコレヲ爲スノ暇アラス。然
ルモ。伯路寒ナラバ。暇アルベシ。彼人ハ。何事ヲ爲テモ。暇アラ
ズトイフコトナシ。所謂秘密ノ方ハ。他ニアラス。伯路寒一ミ
ニ。トハ。暇トイヘドモ。空ク過スコトナシ。并ニソノ身體剛
彊ニシテ。鐵ノ如シ。老年ニ至リ。尋常ノ人ナラバ。世間勞苦
ノ事ヲ辭シテ。安逸ヲ消受シ。床榻ニ凭リテ。瞋瞞シテ。時日ヲ
送ルベキニ。伯路寒ハ。コノ時ヨリ。光線ノ法ヲ始テ考究シ。
心カヲ勞シ。終ニソノ功夫ヲ成就シ。倫敦。巴理ノ碩學名家

* Sir E. Bulmer Lytton.

ヲシテ。集會論定セシムルニ至レリ。且此時マタソノ著セ
ル若爾日第三ノ時代文藝學術ノ人トイヘル書ヲ刷行シ。
又公侯議院ニ於テ。律法及ビ政事ノ議論アル時ニハ。必ス
コレニ預リシナリ。細德尼。斯密士。常テ伯路寒ニ勸メテ。精
強ナル人三人ノ爲テ成就スベキ事功ヲ以テ限リト爲シテ。
ソレヨリハ過シ給フベカスト云ケレド。伯路寒ハ。勉強ス
ルコトヲ好ミ。久ク習テ癖ヲナセリ。故ニ何ホト專精ニ心ヲ
用トモ。コレニテ太過ナリトスルコトナシ。ソノ爲トコロ。何
事ニ限ラズ極善極妙ニ至ルコトヲ務トセリ。故ニ世人評シ
テ。モシ伯路寒ヲシテシテグレキ。鞋ヲ擦スル人ナラシメバ。英
國第一ノシテグレキトナルコトヲ得ザルウチハ。勉強シテ止ザ
ルベシトイヘリ。

律敦ノ事

伯爾究。律敦ハ。マタ貴族ニ生テ。彊志勉強ノ人ナリ。ソノ著
ハストコロノ書。小説アリ。詩アリ。戯曲アリ。史類アリ。文章
アリ。盡ク世ニ稱セラル。又辨論ニ長ジ。政學ヲ善セリ。律敦
安逸ヲ嫌ヒ。熱心勉強シテ妙處ニ至ルコトヲ務トセリ。故ニ
當時英國著書家ノ中ニ。律敦ノ如ク著書ニ富ミ。盛譽ヲ得
タルモノハアラス。抑モ。射獵ヲ好ミ。安逸ヲ事トシ。屢々宴
會ニ赴キ。演劇ヲ樂ミ。倫敦千百ノ歡娛ヲ極メ。或ハ遠ク巴
理維也。納羅馬ニ遊ブコトハ。大産ヲ擁シ。樂事ヲ嗜ム人ノ通
常ノ習ナルニ。獨リ律敦ハ。一意ニ藝文ノ事ニ努力シ。更ニ
ソノ他ノ嗜好アラザリケリ。ソノ始ニ著セル書ハ。歌詩ノ
體ニテ。ウィングズ。ンドウ。イルド。フラワー。ス。野草野花ト云ルモ

Mr. Dimaeli.

生文化二年
陸士禮立

ノナリシガ。世人ニ毀レタリ。次ニ作レルモノハ。小説ニシテ。フアルクランド名書ナリシガ。マタ敗ヲ取リ。弱志ノ人ナラバ。必ズ著述ノ業ヲ抛オケ廢スベキニ。律敦ハ。勇敢ニシテ進ミ。堅忍ニシテ撓ズ。益々博ク書ヲ讀ミ。務テ工夫ヲ下シ。終ニ敗ヲ轉ジテ功トナシタリ。フアルクランドヲ著セシ後。一年ニ滿ズシテ。ペルハム名書世ニ出デソノ後三十年ノ間。陸續トシテ書ヲ著シ。文場ニ名ヲ震スタリ。

陸士禮立ノ事

陸士禮立。マタ勉強學習ノカニ由テ。盛名ヲ世ニ得タル人ナリ。ソノ首先ハ。律敦ト同シク。文場ニ馳騁セシガ。マタ屢々敗北シタル後ニ。功績ヲ奏セリ。ソノ著セルウランドラステイイルヲフアルロイ及レヴラルシヨナレイエピツク俱ニ

世人ノ誹笑ヲ受ケ。文辭ノ顛注ト稱セラレタリ。然トモ。陸士禮立廢沮セスシテ。功夫ヲ續タリ。其後著セル。ロニングスベイ。サイビル。タンクレツドハ。果シテ妙絶ニシテ世ヲ驚セリ。陸士禮立マタ辨論ニ長ゼル士ナリ。始メ百姓議院ハウス於テ大聲壯語ヲ以テ宣說セシガ。一句ゴトニ大衆ニ笑タリ。然ニ收場ノ一語。後日ノ識ヲ爲タリ。予平生幾度モ。許多ノ事ヲ爲始タリシガ。終ニ至テ必ズ功績ヲ成就セリ。予今コノ席ヲ退クベシ。然トモ。諸君吾ノ議論ヲ聽クレシ時ハ。必ズ來ルベシト云ケルガ。果シテソノ時來リテ。陸士禮立公會ノ中ニ於テ。大ニ衆人ノ視聽ヲ驚カシタリ。陸士禮立ハ。尋常少年ノ一度敗績スレバ。輒チ退縮シテ氣ヲ喪ヒ。歎息シテ悶ヲ發スルガ如ナラス。却テ益々勤苦シテ功ヲ用タリ。

高氏安永三年生弘化三年歿

Wordsworth

常ニ心ヲ留メテ已ノ短處ヲ改メ聚聽ノ時ノ儀觀ヲ學ビ
言語ノ法ヲ習鍊シ又務テ巴カ門ノ典故事實ヲ記臆スカ
クノ如ク積久ノ勉カヲ經テ方ニ始テ其志ヲ達シケリ曩
昔敗績シタル痕跡盡ク抹去テ巴カ門論辨家ノ最モ完全
ニシテ最モ效能アルモノト一世ニ許サルニ至レリ
⑤高圖窩士ノ論弁ニ多克未爾ノ事
上ニ記スルトコロ及ビコノ下ニ録スル所ノ古今人ノ例
ヲ觀ルトキハ人タルモノ自己發奮勉勵ノ力ニ由テ許多
ノ事業ヲ成シ得ベキヲ理會スベシ然ドモ一生ノ間他
人ヨリ補助ノ益ヲ得ル亦大ナレバコニ着眼セザル
ベカラズ詩人高圖窩士曰クコニ二事アリ互相背反ス
ルモノ如ニシテ相並テ行ザルベカラザルモノアリ即

多克未爾文化二年生安政六年歿

Alessis de Toqueville

チ堅ク人ニ倚賴スルト堅ク自己ニ倚賴スルトノ二事ナ
リ凡ソ人幼年ヨリ老年ニ至ルマデ身體ノ育養ト徳性ノ
修養ト皆共ニ他人ヨリ裨益ヲ受ル少カラズ故ニ最モ
良善ナル人及最モ剛強ナル人常ニ他人ヨリ助ケ得タル
ヨリ最モ速ニ招認スルコトナリ亞歴西士徳多克未爾ノ履
歴ヲ引テコレヲ證スベシ多克未爾ノ父ハ法國ノ爵位ア
ル人ニシテソノ母ハ有名ノ馬爾士海伯ノ孫ナリソノ家
世隆赫ナル故ニ由テ僅ニ二十一歳ニ及シテ華瑟爾士ノ
聽訟官ニ任ゼラレタリ然ルニ自ラ思ハ予コノ職任ヲ受
得タルハ吾身ノ功勞アルニ由ニ非ス故ニコレヲ辭シ
去リ今ヨリハ自己ノ力ニ由テ後來ノ榮達ヲ取ベシト遂
ニ毅然トシテソノ任ヲ罷テ合衆國ニ遊ケリソノ有名ノ

書デモツクラシイ、イシ、アメリカト云ルモノハ、コレニ由テ
 成就シタルナリ。ソノ友哥士體復德。菩門的ハ多克未爾ト
 借ニ旅行セルモノナルガ。多克未爾ノ旅中勉強ニシテ倦
 ザルコトヲ記シテ曰、ソノ性質酷ダ懶惰ナルコトヲ嫌リ、行旅
 スル時ト休歇スル時トヲ論ゼズ、ソノ心ハ常ニ工夫ヲ用
 タリ。亞歷西士ト談話セルモノ、中ニソノ最モ愉快ナル
 モノハ、乃チソノ最モ緊要ナルモノナリ。曰ク凶日ハ失シ
 日ナリ。即チ悪ク費セシ日ナリ。分毫モ光陰ヲ失ヘバ、懊悵
 ニ堪ヘズ。多克未爾嘗テ一友ニ書ヲ與テ曰ク、人一生ノ間、
 全ク作用ヲ止ルコトヲ得ル光陰ハアラザルコトナリ。蓋シ自
 己ノ外ヨリ得タルカト、及自己ノ内ヨリ生スルカトハ、共
 ニ缺ベカラサルモノナリ。余嘗テ斯世ノ人ヲ、コト互寒ノ地ニ

行旅スルモノニ比喩シタリ。寒氣愈々甚キ地ニ至レバ、行
 歩愈々速ニセザルコトヲ得ズ。人心ノ最モ大ナル病害ハ寒氣
 ノ如シ。故ニコノ怖ルベキ病害ニ抵抗セシト欲セバ、人マ
 サニ心思ヲ運用シ、又朋友ト共ニ職事ヲ勉メ、ヒナ暫モ間斷ナ
 カルベシト云リ。

⑤ 多克未爾他人ヨリ助ヲ得タルコトヲ招認スル事

多克未爾ハ、自己勉強ノカヲ出シ、自己ニ憑頼スルコトヲ最
 要ノ目的ト爲シ人ナリ。然レドモ、亦他人ノ資助及ビ扶掖ヲ
 重シコレヲ招認スルコト最モ深リシナリ。蓋シ天下ノ人全
 ク他人ノ助ヲ受ザルモノナシ。特ニ多少ノ異ナルノ多
 克未爾ソノ友徳客兒卧禮及ビ斯士弗爾士ヨリ裨益ヲ受
 タルコトヲ招認シ、ソノ恩惠ニ感ゼリ。コレソノ神志ノ助ヲ

客氏カクシヨリ得トクツノ德行ノ助タケヲ。斯氏スシヨリ得トクタレバナリ。ツノ
 客氏カクシニ與トモル書ニ曰ク。余ノ信任スルトコロ。獨ヒト足下ノ心ア
 ルノミ。足下ノ余ヲ感化スル。實ニ深シトイフベシ。零細シラカ
 ノ行事ニ於テハ。他人ヨリ裨補ヒキホヲ得タルモノ多シト雖レ。志意ノ基礎キソヲ創ツクリメ。品行ノ根本コンベンヲ立ツクリルニ至リテハ。獨ヒト足下
 ノ力ニ頼タカリ。多シク克ツク未爾ミナマタツノ妻馬利ウマリヨリシテ已マレ。志意
 ヲ保存ホクシ。學問ヲ成就スル。ノ助タケヲ得タルヲ招認シヨウニンセリ。
 ツノ說ニ思シラク。心志高潔ナル婦人ハ。ツノ夫ノ品行ヲシ
 テ自ミラ貴カラシメ。性質卑汚ナルモノハ。必ズツノ夫ヲ化シ
 テ自ミラ賤シカラシムルモノナリト云ハリ。
 蓋シテ人ハ自己ノ身ヲ以テ第一ノ幫手タスキトナスベシ
 人ノ品行ハ。無數ノ精美ナル事物ニ由ルテ。感化甄陶ケンノウセラレ

、トナリ。即チ或ハ古人ノ儀範ギパン及ビ格言ニヨリ。或ハ吾身
 ノ遭際ソウサイニヨリ。或ハ文字ニ由リ。或ハ朋友ニ由リ。他人ニ由
 或ハ今日ノ世上ニヨリ。或ハ祖宗ノ遺ユイストコロノ嘉言善
 行ニ由テ。甄陶養成ケンノウセラレ。トナリ。蓋シコレ等ノ感化ノ
 力。誠ニ大ナリト雖レ。然レドモ。人ハ自己ハ福祉フキシ及ビ自己ハ徳
 行ハ。皆身自ミラ主宰サウサイトナリ。勤ツツテ做ス。トニヨリテ得ル。トナリ。
 故ニ智者仁人トナレルモノ。他人ノ助タケヲ得タル。ト多シト
 雖レ。ソノ主要ハ。ツノ自己ノ身。即チ絶好ケツコウノ幫手タスキタルベキ
 是亦實ニ疑ヒヲ容ルベカラズ。

斯邁爾斯自助論第一編終

論曰國所以有自主之權者由于人民有自主之權人民所以有自主之權者由于其有自主之志行今夫三二十家之民相團則曰村數村相聯則曰縣數縣相會則曰郡數郡相合則曰國故如曰某村風俗純實則某村人民之言行純實者為之也曰某縣多出貨物則某縣人民之力農勤工者為之也曰某郡藝文蔚興則某郡人民之嗜學講藝者為之也曰某國福祚昌盛則某國人民之志行端良克合天心者為之也蓋總稱曰國分言曰民始無二致也試揭輿地圖而觀之自主之國幾何半自主之國幾何羈屬之國幾何如印度古為自主之國今則盡統於英矣安南古為自主之國今則半屬於法矣如南洋中諸國今莫不為西國之屬者人或祇謂西國有英君哲輔故勢威加遠方殊不知西國之民勤勉忍耐有自主之志行不受暴君汚

吏之羈制故邦國景象駸々日上蓋有不期然而然者且不獨此也西國之君大用其智則其國大亂小用其智則其國小亂載在史冊歷々可徵方今西國之君不得以己意輒出一令不得以己命輒囚繫一人財賦之數由民定之軍國大事非民人公許不得舉行蓋西國之君譬則御者也民人譬則衆車者也其當向何方而發當由何路而進固衆車者之意也御者不過從其意施控御之術耳故君主之權者非其私有也闔國民人之權萃於其身者是已唯然故君主之所令者國民人之所欲行也君主之所禁者國民人之所不欲行也君民一體上下同情朝野共好公私無別國之所以昌盛者其不由此歟余尚記童子時聞清英交兵英屢大捷其國有女王曰維多利亞則驚曰眇乎嶋徼出女豪傑乃爾堂々滿清反無一箇是男兒耶後讀海

國圖志有曰英俗貪而悍尚奢嗜酒惟技藝靈巧當時謂爲信然及前年遊於英都留一載徐察其政俗有以知其不然今女王不過尋常老婆含飴弄孫耳而百姓議會權最重諸侯議會亞之其被掄於衆爲民委官者必學明行修之人也有敬天愛入之心者也有克己慎獨之工夫者也多更世故長於艱難之人也而權詐猥薄之徒不與爲慢神欺心之人不與爲酒色貨利之徒不與爲喜功生事之人不與爲其俗則事上帝尊禮拜尚持經好賙濟貧病者國中設仁善之規法不遑殫述姑舉其一貧家子女所往學之學院通計三萬有餘所學徒二萬萬人晝間有職務者所往學之學院名夕學院者二千有餘所學徒八萬人凡此係民人公同捐銀而設者官府不與爲凡百之事官府之所爲十居其一人民之所爲十居其九然而其所

謂官府者亦唯爲民人之利便而設之會所耳如貪權勢擅威刑之事母有也抑以通國之廣人民之多豈不無姦宄不法之徒乎然審其大體則稱曰政教風俗擅美西方可也而魏氏之書徒稱其貪悍尚奢嗜酒是蓋見西國無賴之徒居東洋者而概言之耳何其謬哉余又近讀西國古今僑傑之傳記觀其皆有自主自立之志有艱難辛苦之行原於敬天愛人之誠意以能立濟世利民之大業益有以知彼土文教昌明名揚四海者實由于其國人勤勉忍耐之力而其君主不得而與也嘗聞善馬有駕車者不加鞭策而自能行不待控御而自能馳及御者妄引繩繩多加撻責而其馬扞格牴牾頓致不能行嗚呼坤輿之內何國不善何民不良由于御者之喜功滋事而致不遂其性不能存其天良者蓋亦多哉

